令和３年度

入学者選抜要項

山形大学
Yamagata University

新型コロナウイルス感染症への対応に関するお知らせ

１．　新型コロナウイルス感染症の影響により，本要項の記載内容に変更が生じた場合は，本学ホームページ（https://www.yamagata-u.ac.jp）の「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしますので，随時確認してください。

２．　入学者選抜における出願書類について

【調査書について】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による高等学校等の臨時休業により，出席日数・特別活動の記録・指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって，入学志願者が不利益を被ることはありません。

【自己ＰＲ書・スポーツ活動に関する調査書・エントリーシート・推薦書について】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により，高等学校等における部活動等の諸活動や大会，資格・検定試験等に参加できず，実績や結果を記載できないことをもって志願者が不利益を被ることはありません。

自己ＰＲ書及びエントリーシート等にこれらの活動について記載する場合，志願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等についても記載してください。

医学部医学科の入学定員及び募集人員について

医学部医学科では，文部科学省及び厚生労働省からの「令和３年度医学部臨時定員増に関する意向調査」において，臨時定員増の申請を検討中です。

現在の同学科の入学定員及び各選抜の募集人員については,本要項17ページに記載のとおりですが,申請の結果については，決定次第，本学ホームページでお知らせします。

マイナンバーカードを活用した取り組みについて

本学では，学生サービスの向上を図るため，デジタルキャンパス化を推進しております。その一環として，文部科学省の助成を受け，令和３年度からマイナンバーカードを活用した各種サービスの提供に向けた環境整備を進めているところです。

詳細は，合格通知の際にお知らせしますので，マイナンバーカードの取得について，ご協力のほど，よろしくお願いいたします。

目　　次

Ⅰ　山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）　・・・・・・・・・・・・・ 1
Ⅱ　入学定員・募集人員等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
　1　入学定員・募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
　2　入学試験の実施方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
　3　受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について　・・・・・・・・ 18
Ⅲ　一般選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
　1　出願資格・出願要件　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
　2　入学者選抜方法等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
　3　出願受付期間　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
　4　合格者の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
　5　他大学及び本学学部間の併願　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
　6　一般選抜（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について　・・・・・・・・ 20
　7　入学者選抜の実施教科・科目等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
Ⅳ　総合型選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
Ⅴ　学校推薦型選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
Ⅵ　社会人入試　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
Ⅶ　私費外国人留学生入試　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
　Entrance Examination for Privately Financed International Students　・・・・・・・・・・ 53
Ⅷ　各種募集要項等の請求方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58

自然災害等により被災された
山形大学学部入学志願者の検定料の免除について

山形大学（以下「本学」という。）では，東日本大震災及び平成 31 年４月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し，受験機会を提供するために，令和３年度学部入学者選抜試験に係る検定料について，次のとおり免除の特別措置を講じます。

１　免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する令和３年度学部入学者選抜試験（一般選抜，総合型選抜，学校推薦型選抜，社会人入試及び私費外国人留学生入試を対象。）とします。

２　対象者

令和３年４月に本学の学部に入学を志願する方で，出願期間前に自然災害等により被災し，次のいずれかに該当される方を対象とします。

（１）　志願者の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が自然災害等に際して災害救助法の適用された区域に居住し，家屋等が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者

（２）　学資負担者が自然災害等により死亡又は行方不明の者

（３）　学資負担者が自然災害等により失職した者

（４）　福島第一原子力発電所の事故の際に，帰還困難区域（申請時点で指定されている区域）に居住していた者

３　本件に関する申請方法等

申請期限は出願期間前になりますのでご注意ください。

詳細は，山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

https://www.yamagata-u.ac.jp

お問合せ先：山形大学教育部入試課

TEL（023）628-4141

Ⅰ　山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

山形大学は，教育目標に定める人材を育成するため，高等学校等の教育課程の教科・科目の修得により培われた基礎学力を備え，主体的に学習や研究に打ち込むための３つの C（Challenge：挑戦意欲，Cooperation：協働意欲，Contribution：社会貢献意欲）を持つ人を受け入れます。このような学生を適正に受け入れるために，多様な方法で選抜を実施します。

人 文 社 会 科 学 部

人文社会科学部は，人文科学・社会科学の全領域に及ぶ多彩な専任教員を擁する総合学部です。人間や社会に関して多岐にわたる教育研究が活発に行われ，教育力，研究力ともに高水準で充実した内容を誇っています。学生は徹底した少人数教育の中で鍛えられ，卒業後は全国で公務や教育の現場で，あるいはビジネスの第一線で活躍しています。

人文社会科学部の求める学生像は以下のとおりです。

◆求める学生像（３つの C）

Challenge：　人文社会科学の諸分野に対する強い関心と勉学への意欲を持っている人
Cooperation：　多様な価値観を尊重し，協調性を持って，倫理的に行動できる人
Contribution：　活力ある社会の実現に貢献する意欲を有する人

以上のような観点から人文社会科学科各コースでは，具体的に次のような入学者選抜を実施します。

人文社会科学科

（人間文化コース）

人間文化コースは，文化人類学，日本学，歴史学，文化解釈学，認知情報科学の５つのプログラムから成り，それぞれの学問において，古今東西の文献・作品を分析する資料分析科目，実地に調査を重ねる課題解決型科目，仮説を実証的に検証する実験科目など，人文科学の多彩な手法を用いて研究を進めます。情報処理や語学などの基礎的スキルを学んだ上で，講義・演習で特定分野の専門知を体系的に修得し，その知識をいかした課題解決型の演習に取り組むという過程を通じて，創造性豊かに社会に貢献できる人材を養成します。

人間文化コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・人間とその文化的活動に強い関心を持ち，人文科学の諸分野を学ぶ意欲を持っている人（Challenge）
・異なる意見を理解し，自分の考えを論理的に表現することで，他者との協調を図ることのできる人（Cooperation）
・高等学校卒業水準の基礎的学力を身につけており，大学で習得する知識や経験を社会の課題解決に生かす意欲を有する人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の基礎的学力及び応用的な言語運用能力を身につけた入学者を選抜するために，大学入学共通テストにおける国語，外国語，地理歴史，公民，数学，理科の教科・科目と国語の個別学力検査を課し，基礎的学力と読解力・論理的思考力・記述力を評価します。

一般選抜（後期日程）

高等学校卒業水準の基礎的学力及び応用的な言語運用能力を身につけた入学者を選抜するために，大学入学共通テストにおける国語，外国語，地理歴史，公民，数学，理科の教科・科目と小論文の個別学力検査を課し，基礎的学力と学問への意欲，論理的記述力を評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

人間とその文化的活動への強い関心と人文科学への勉学意欲を持っている入学者を選抜するために，書類審査と面接（プレゼンテーションを含みます。）を課し，基礎的能力と人文科学に対する関心・問題意識等を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

人文科学への勉学に強い意欲を持ち，それに深く関連する科目の基礎的学力を身につけた入学者を選抜するために，大学入学共通テストにおける国語，外国語，地理歴史，公民の教科・科目と書類審査及び面接試験を課し，人文科学に対する関心・問題意識とそれに関連する基礎的学力等を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

人文科学と日本の社会・文化に強い関心と勉学意欲を持っている入学者を選抜するために，日本留学試験と面接を課し，基礎的学力および日本語運用能力と人文科学に対する関心・問題意識等を総合的に評価します。

（グローバル・スタディーズコース）

グローバル・スタディーズコースは，国際地域研究と多文化研究の２つのプログラムから成っています。外国語教育を基盤としつつ，文化学から社会科学に至る幅広い教育・研究をおこなうことで，地域の中でグローバル化を推進することのできる人材を養成します。

グローバル・スタディーズコースの求める学生像および入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・国際社会やグローバル化や異文化理解についての強い関心と，勉学の意欲を持っている人（Challenge）
・留学等を通じた海外体験に強い関心を持ち，相互尊重の精神に基づき，世界の人々と協調して行動する人（Cooperation）
・基礎的な英語力を身につけており，外国語学習への強い関心を持ち，大学で身につける語学力と専門知識を用いて，社会に貢献する意欲を持っている人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の学力を身につけた入学者を選抜するために，大学入学共通テスト（国語，外国語，地理歴史，公民，数学，理科）そして個別学力検査（英語）を課します。高等学校で学ぶ教科・科目についての基礎的な知識並びに英語力を評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的と意欲を持ち，在学中に優れた活動実績がある者を選抜するために，書類審査（推薦書，調査書，志望理由書）及び面接（プレゼンテーションを含みます。）を課し，国際社会・異文化理解・外国語に対する関心，基礎的能力，論理的思考力，表現力を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

外国語を含む基礎的学力を総合的に評価するため，大学入学共通テスト（国語，地理歴史，公民，数学，外国語）を課します。さらに，国際社会・異文化理解に対する関心，海外での勉学に対する強い意欲並びに外国語に対する適性を確認するため，書類審査（調査書，推薦書，志望理由書）により選抜します。

総合型選抜Ⅰ

グローバル社会で活躍可能な人材を広く求めます。第 1 次選抜では，調査書，志望理由書，自己ＰＲ書に基づき，グローバル・スタディーズコースでの学修に対する入学志願者の適性や意欲，さらに本人の目的意識などについて多面的に評価します。第 2 次選抜では，第 1 次選抜合格者に対して，小論文（日本語で作成します。）と面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

（総合法律コース，地域公共政策コース，経済・マネジメントコース）

各コースの概要は，次のとおりです。

【総合法律コース】

総合法律コースでは，体系的な法学教育を通じて法律学の基礎的知識を修得したうえで，学際的な教育プログラム及び法律専門機関等との連携・協力による実践的視点を養う教育プログラムの履修を通じて，幅広く応用可能な法的思考能力を身につけることができます。法律学の視座から地域社会の課題解決に取り組むことのできる人材を養成します。

【地域公共政策コース】

地域公共政策コースでは，地域社会やコミュニティが抱える様々な課題を適切に把握・分析し，実践的な活動を通じてその解決に取り組むことのできる人材を養成します。産官学民の枠を超えて協働し地域活動や政策形成を行うことのできる，地方創生の担い手として必要な知識・能力を身につけることができます。

【経済・マネジメントコース】

経済・マネジメントコースでは，経済社会で活躍するために不可欠な知識や思考力を身につけることができます。専門科目の体系的な履修に加えて，コース横断的な科目や多彩な実践科目の履修を通じて，経済社会の課題解決と持続可能な地域経済発展に貢献できる人材を養成します。

◆求める学生像

・社会に対する強い関心と社会科学を学ぶ強い意欲を持っている人（Challenge）
・物事を論理的に考える力や自分の考えをわかりやすく伝える力を持ち，異なる価値観を持った人たちと協調的に行動できる人（Cooperation）
・高等学校卒業水準の学力を有し，大学で身に付けた知識や考え方を生かして社会の発展に貢献する意欲のある人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の学力と社会科学を学ぶ上で必要となる学力を身につけた人を選抜するため，大学入学共通テスト（国語，外国語，地理歴史，公民，数学，理科）を課します。個別学力検査等では英語・数学のいずれかを課し，基礎的知識，論理的思考力，表現力を評価します。

一般選抜（後期日程）

高等学校卒業水準の学力と社会科学を学ぶ上で必要となる学力を身につけた人を選抜するため，大学入学共通テスト（国語，外国語，地理歴史，公民，数学，理科）を課します。個別学力検査等では小論文を課し，社会科学の課題に関する基礎的知識，理解力，論理的思考力，表現力を評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

それぞれのコースで学ぶ意欲，在学中の優れた成績・活動実績を有し，社会への深い関心を持った人を選抜するため，書類審査（推薦書，調査書，志望理由書，読書感想文）と面接（口頭試問を含みます。）を課します。協調性を持って倫理的に行動できるか，社会の発展に貢献する意欲があるかについても評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

社会科学への強い勉学意欲や社会への関心に加え，社会科学を学ぶために必要な基礎学力を有した人物を選抜するため，大学入学共通テストにおける国語，外国語，地理歴史・公民，数学の教科・科目を課し基礎学力を確認します。あわせて，書類審査や面接によって，勉学意欲や社会への関心を確認します。

社会人入試

調査書・志望理由書などの出願書類及び面接の結果を総合して合否を決定します。面接では，社会的関心と視野の広さなどを評価します。また，社会の発展に貢献する意欲も評価します。

私費外国人留学生入試

日本の社会に強い関心があり，社会科学を学ぶ意欲を持っている人を選抜するため，日本留学試験と面接を課し，基礎的学力，日本語運用能力，社会に対する関心や問題意識等を総合的に評価します。

地 域 教 育 文 化 学 部

地域教育文化学部は，地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学の教育・研究を通じて幅広い視野と探究心，豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち，独創性と柔軟性をもって地域課題に取り組み，地域社会の自律的な発展に寄与する実践的な人材の養成を目的とします。

地域教育文化学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（３つの C）

Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ： 広い視野に立って，新しいことに挑戦しようとする意欲のある人

Cooperation： 課題に積極的に取り組む行動力，他者を受け入れる包容力，社会性とコミュニケーション能力を備えている人

Contribution： 今日的社会課題とその課題解決に強い関心があり，地域文化の活性化に貢献できる職業に就きたい意欲・情熱を持っている人

◆入学者選抜の基本方針

地域教育文化学部は，地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学について学び，広い視野と探究心，豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観をもって地域の課題に取り組み，地域社会の自律的な発展に寄与する意欲をもった学生を受け入れます。

以上のような観点から，地域教育文化学科の各コースでは，具体的に次のような入学者選抜を実施します。

地域教育文化学科

（児童教育コース）

本コースでは，高等学校までの基礎的な学力・実技能力を身に付けて，学校・地域・家庭の連携と相互信頼関係の必要性を理解し，今日的社会の要請に応える高度な専門性を有する小学校教員を目指す意欲をもった学生を受け入れます。また，小学校教員に加えて，幼児や障がいのある子どもへの適切な指導を行うことのできる教員や，中学校５教科（国語，社会，数学，理科，英語）のいずれかの専門的知識を有する教員になることを希望する学生を受け入れます。

地域教育文化学科・児童教育コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・小学校教員を目指す人
・小学校教員免許に加えて，幼稚園，特別支援学校，中学校・高等学校５教科（国語，社会，数学，理科，英語，高等学校社会は地歴）のいずれかの免許取得を目指す人
・各教科にわたる基礎的な知識と探究心を備えている人
・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
・子どもを受けとめられる包容力や寛容な心，他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，高校時代の基礎的な学力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を，調査書も参照して総合的に評価します。個別学力検査としては，英語及び小論文を課します。英語では，本コースの修学に必要な基礎的な学力を検査します。小論文では，主に資料や文章を与え，基礎的な学力に加えて，内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，高校時代の基礎的な学力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を，調査書も参照して総合的に評価します。個別学力検査として課す小論文では，文章を与え，論理的思考力・表現力を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，推薦書，調査書，志望理由書の書類の他，面接（口頭試問を含みます。）により，地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や，コースに関わる基礎的能力（教科に関わる基礎的学力，論理的思考力，判断力，読解力，表現力及びコミュニケーション能力など），主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度，学習への意欲，関心及び適性を総合的に評価します。

社会人入試

大学入学共通テストを課さず，面接（口頭試問を含みます。）により，地域貢献に対する姿勢や，新たな教育的課題に挑戦しようとする意欲，関心，積極性，コミュニケーション能力とともにコースに関わる適性や，コースに関わる基礎的な能力等について評価し，合否を判定します。

私費外国人留学生入試

日本の社会に強い関心があり，地域教育や新たな教育的課題に挑戦しようとする意欲，関心，積極性，コミュニケーション能力を持っている人を選抜するため，日本留学試験と面接を課し，基礎的学力，日本語運用能力，コースに関わる基礎的な能力等を総合的に評価します。

（文化創生コース）

本コースは，地域社会の持続可能な発展を「こころ」と「からだ」の両面から支援し，市民の主体的な地域文化創生を支援する意欲をもった学生を受け入れます。そのために，高等学校までの基礎的な学力や，得意分野に関するすぐれた理解・技能を有して，地域文化のコーディネーター・ファシリテーターを目指す意欲をもった学生を受け入れます。

地域教育文化学科・文化創生コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・地域における健康支援や文化的活動に興味や関心のある人
・心理学，栄養学，食品学，スポーツ科学など心身の健康に貢献する学問分野に興味や関心のある人
・音楽，美術，デザインなど芸術文化に関する分野に興味や関心のある人
・保健体育科，音楽科，美術科の中学校・高等学校教員を目指す人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，基礎的な学力を総合的に評価します。また，調査書により，基礎的な学力に加えて主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。個別学力検査としては，英語の試験を課し，考察力・論理的思考力・記述力を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，基礎的な学力を総合的に評価します。また，調査書により，基礎的な学力に加えて主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。個別学力検査としては，小論文を課し，基礎的な学力に加えて，内容の理解力，論理的思考力，表現力を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，推薦書，調査書，志望理由書の書類の他，面接（口頭試問を含みます。）により，①基礎的な学力及び思考力・判断力・表現力，②主体性を持って多様な人々と協働して学ぼうとする態度，③地域貢献に対する姿勢，④新たな課題に挑戦しようとする意欲，⑤コミュニケーション能力，⑥コースに関わる適性，等を総合的に評価します。

総合型選抜Ⅰ

美術又は音楽又はスポーツの分野における勉学を強く希望する者を対象とします。大学入学共通テストを課さず，第１次選抜では，書類選抜により，①基礎的な学力及び思考力・表現力，②高校時代の課外活動の記録，③新たな課題に挑戦しようとする意欲，等を総合的に評価します。

第２次選抜では，面接（口頭試問を含みます。）と実技検査（美術・音楽・スポーツから選択します。）により，①思考力・判断力・表現力，②主体性を持って新たな課題に挑戦しようとする態度，③基礎的な実技能力，等を総合的に評価します。

社会人入試

美術又は音楽の分野における勉学を強く希望する社会人を対象とします。大学入学共通テストを課さず，実技検査（美術・音楽から選択）及び面接（口頭試問を含みます。）により，①地域貢献に対する姿勢，②新たな課題に挑戦しようとする意欲，③コミュニケーション能力，④コース（美術又は音楽の分野）に関わる基礎的な実技能力，等を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

日本の社会に強い関心があり，地域における心身の健康の増進や芸術文化の振興について学ぶ意欲と能力を持っている人を選抜するため，日本留学試験と面接を課し，基礎的学力，日本語運用能力，地域文化創生に対する関心や問題意識，等を総合的に評価します。

理 学 部

理学部は，自然科学の基礎的分野の教育・研究を通して幅広い視野と探究力を教授し，豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち，社会の要請に対し，独創性と柔軟性をもって対応できる自然科学の専門的素養を持った人材の育成を目的としています。

山形大学の教育目標を踏まえ，教育プログラム（理学）では，理学の幅広い知識を教授して自然の真理を追究する柔軟な発想力と広い視野を育て，分野横断的な教育・研究を重視した先進的な専門教育により科学的な思考力・表現力・方法論を修得させます。卒業後，独創性と柔軟性をもって様々な分野で人類社会の発展に貢献できる人材の育成を目標としています。

理学部の求める学生像は以下のとおりです。

◆求める学生像（３つの C）

数学や自然科学の学修に必要な基礎的な学力，論理的思考力及び主体的学習力を持ち，次の３要素（３つの C）を備えていること。

Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ： 数理の世界や自然界のさまざまな現象に強い興味と好奇心を持ち，真理探究や未知なるものの発見や創造に挑戦できる人

Cooperation： 高い倫理観と協調性を持ち，身につけた知識をわかりやすく表現する能力と多様な人々との交流に必要なコミュニケーション能力を持つ人

Contribution： 人間社会の抱える問題を認識し，その解決に向けて，理学的な視野で積極的に貢献しようとする意欲をもつ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために，一般選抜（前期日程・後期日程）に加えて，学校推薦型選抜Ⅰ及び総合型選抜Ⅲにより選抜を実施します。

理学科

独創性と柔軟性をもち様々な分野で貢献できる人材として育成するために，１年次には理学全般（数学，物理学，化学，生物学，地球科学，データサイエンス）の基礎科目を全て学び，理学諸分野の専門的知識の基礎を築きます。その上で，２年次以降に自らの将来の進路に適した学修方法を６つのコースカリキュラム・３つの履修プログラムから選択します。

こうしたカリキュラムの中で，社会生活における広い視野・コミュニケーション能力・健全な批判精神を醸成し，理学分野の基礎的教育を行います。また専門分野の修得のみならず，専門分野以外の学問領域を含む学際的知識・研究スキル，さらには国際交流や地域社会との連携に関する教育を行い，様々な分野で活躍できる人材を育成する教育・研究を行います。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

理学科で学ぶ上で必要となる基礎的学力を，総合的に評価するため大学入学共通テストを課します。

更に，数学，物理，化学，生物，地学の中から１科目を選んだ個別学力検査を課し，大学入学共通テストの得点及び個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。

一般選抜（後期日程）

個別学力検査等を課さず，外国語及び理数科目に重点を置く大学入学共通テストの得点により合否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

優れた学習成績と人間性をもとに高等学校長が推薦する高等学校卒業見込み者に対して選抜を行います。大学入学共通テストを課さず，基礎学力，思考力，表現力を評価する他，学習意欲，自己表現力，チャレンジ精神についての面接（口頭試問を含みます。）を行い，面接（口頭試問を含みます。）の得点と書類審査（調査書・推薦書・志望理由書）に基づく得点の合計により合否を判定します。

総合型選抜Ⅲ

理学科で学ぶことに強い意欲を持つ者に対して選抜を行いますが，基礎的学力を評価するため，大学入学共通テストを課します。更に，志望動機，入学後の展望，自主的な学習意欲，自己表現力，チャレンジ精神など理学部のアドミッション・ポリシーに対する適性を評価する面接（口頭試問を含みます。）を行い，大学入学共通テストの得点及び面接（口頭試問を含みます。）の得点の合計により合否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点は含みません。）及び出願書類の内容を総合的に評価し，合否を判定します。

医 学 部

医学部には，医学科と看護学科の２学科があります。

医学科は，新設医学部・医科大学の一期校として昭和 48 年に地域医療の中核として設立され，以来，「広い視野を持ち，自ら学び，考え，創造し，それらを生涯にわたって発展させることのできる医師及び医学研究者を養成する」という建学の精神に基づき，すでに 4,401 人の卒業生を世に送り出しています。

看護学科は，平成５年に東北・北海道地区ではじめての国立４年制大学として設立されました。時代の要請に柔軟に対応できる知識・技術と豊かな人間性を備えた看護職者を養成し，すでに 1,576 人の卒業生を医療人及び専門的研究者として世に送り出しています。

医学部の学生は卒業後，地域医療の第一線をはじめとして，日本各地の様々な医療機関で，また国際的にも世界各地の研究機関で広く活躍しています。今後さらに地域に根ざし世界で活躍する医療人を育成するため，医学部は以下の「求める学生像」に記された資質を持っている人を受け入れます。

◆求める学生像（３つの C）

Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ： 科学的研究心が強く，現代の保健医療が抱える諸問題の解決に自ら考え，粘り強い学習意欲を持って挑戦できる人

Cooperation： 医療人に求められる高度な倫理観と豊かな人間性を備えていることに加え，医療活動がチームで行われることをよく理解して共に働く人々と良好な人間関係を形成できる人

Contribution： 世界水準の医学看護学を背景に，高度な地域医療の実践を通じて人類の健康福祉に貢献する意欲をもつ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために，医学科および看護学科では一般選抜入学試験と学校推薦型選抜入学試験を実施します。入学試験では，以下に示す医学科および看護学科のそれぞれのアドミッション・ポリシーに従って，多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。

医学科

「人間性豊かな，考える医師の養成」を建学の精神として，綿密なカリキュラムに基づく厳格な医学教育が行われています。

ヒトゲノム解析など，めざましい先端的な医学研究の進歩を柔軟に医学教育に反映させたカリキュラムの編成により，最新の医学知識を学ぶことができます。達成可能な現実的な目標を設定し，問題解決型の医師の養成をめざした臨床医学教育を実施するためのカリキュラムがきめ細かく編成されています。

卒業生の多くは地域及び日本各地の医療機関で臨床医として医療活動に従事していますが，医学研究者として大学・研究所等で活躍している人も数多くいます。

医学教育に加えて，附属病院や地域の病院における診療を通した地域医療への貢献とともに，様々な国際的な医学研究への参画と民間との共同研究も行われています。

このように医学科では，最先端の医療・医学研究の実践を背景に地域に根ざして世界にはばたく医師・医学者の育成を行っています。このような医学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・生物学・医科学分野に対する広い興味を持ち，科学的探求心が強く，旺盛で持続的な学習意欲を持つ人
・心身ともに健康で，柔軟性に富み，倫理性の高い人
・協同作業を行う人々と円滑な人間関係を形成できる高いコミュニケーション能力を持つ人
・地域医療を含め，幅広く医療に貢献することへの志と強い使命感を持つ人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは，５教科７科目の試験を課し，高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では，国語，英語，数学，理科（物理・化学・生物から２科目を選択）を課し，本学科の修学に必要なより高い学力を検査します。面接では論理的な思考能力とともに，コミュニケーション能力を含む医療人としての適性を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは，５教科７科目の試験を課し，高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では論理的な思考能力とともに，コミュニケーション能力を含む医療人としての適性を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

特に優れた学習成績や人間性をもとに高等学校長が推薦する高等学校卒業見込み者に対して選抜を行います。大学入学共通テストでは，５教科７科目の試験を課し，高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では論理的な思考能力とともに，コミュニケーション能力を含む医療人としての適性を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

日本留学試験では，日本語力及び基礎学力を評価します。個別学力検査は，小論文と面接を課し，本学科の修学に必要な日本語力を検査し，論理的な思考能力とともに医療人としての適性を総合的に評価します。

看護学科

生命の尊厳と人権の擁護を重んずる倫理観を基盤とし，誠実で豊かな人間性を備えた看護師・保健師・助産師を育成する看護学教育を行っています。

保健・医療・福祉に関わる人々と協働して，根拠に基づく安全な看護を提供できる人材を育成するためのカリキュラムを編成しています。

社会と人々の生活の変化を敏感に捉え，看護の役割・機能・責務について必要に応じた変革を実行できる看護職者を育成することを教育理念としています。

卒業生の多くは地域及び日本各地の医療機関で看護師，保健師，あるいは助産師として活躍しています。また，教育研究者として大学で活躍している人や海外で活動する人も増加しています。

このように看護学科では，社会からの多様なニーズに応え，人々の健康と福祉の向上に貢献できる看護職・看護教育研究者の育成を行っています。このような看護学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・人々の健康と福祉に強い関心を持ち，科学的に追及する姿勢と持続的な学習意欲を持つ人
・心身ともに健康で，誠実で高い倫理性を持つ人
・他人への思いやりと円滑な人間関係を形成できるコミュニケーション能力を持つ人
・看護職として保健・医療・福祉に貢献することへの強い意志を持つ人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では，英語を課し，本学科の修学に必要なより高い学力を検査します。面接では論理的な思考能力とともに，コミュニケーション能力を含む看護職としての適性を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では論理的な思考能力とともに，コミュニケーション能力を含む看護職としての適性を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

特に優れた学習成績や人間性をもとに高等学校長が推薦する高等学校卒業見込み者に対して選抜を行います。大学入学共通テストでは，５教科６科目又は５教科７科目の試験を課し，高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では論理的な思考能力とともに，コミュニケーション能力を含む看護職としての適性を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

日本留学試験では，日本語力及び基礎学力を評価します。個別学力検査は，小論文と面接を課し，本学科の修学に必要な日本語力を検査し，論理的な思考能力とともに医療人としての適性を総合的に評価します。

工 学 部

山形大学工学部は，人絹（レーヨン）を国内で最初に開発し日本の繊維産業の発展に貢献した米沢高等工業学校を前身とし，現在でも高分子（プラスチックス）に関連した研究では質・量ともに日本をリードする東日本屈指の規模を擁する工学・技術系の学部です。このような伝統と環境の下で「人間性が豊かで数理に強く実践力のある技術者」を養成して我が国の産業と科学技術の発展に大きく寄与し続けています。

工学部の教育プログラムは，昼間コースに高分子・有機材料工学科，化学・バイオ工学科，情報・エレクトロニクス学科，機械システム工学科，建築・デザイン学科，フレックスコースにシステム創成工学科の併せて６学科及び工業数学・物理学担当の共通講座で構成されています。これらの教育プログラムを通して，21 世紀の社会と産業の変革に呼応し，「自ら新分野を開拓する能力に溢れた人材の育成」を目標に工学教育を一層充実させ，研究活動を活発化して，科学技術の高度化，産業のグローバル化をリードする教育研究機関としての役割を果たしています。

工学部では，これらの目標達成のため，上記５学科からなる昼間の授業を履修する課程としての昼間コースと，今後益々重要性を増す学際領域の人材育成を目指す課程として，夜間の授業に加えて昼間コースの講義も履修できるフレックスコースを設置しています。フレックスコースは授業料が昼間コースの半額で，米沢キャンパスにおける一貫した少人数教育の実施等，大学院への進学も念頭に置いた教育カリキュラムを実践しています。

工学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（３つの C）

Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ： 自然科学や科学技術に対する関心が高く，勉学に対する意欲にあふれ，身のまわりのいろいろなことに好奇心をもって新しいものを創ること，工夫することに情熱を持って取り組める人

Ｃｏｏｐｅｒａｔｉｏｎ： 他人への思いやりの心と健全な倫理観を持ち，社会の中での協調性を保ちながら，自ら考えて決断し行動できる人

Ｃｏｎｔｒｉｂｕｔｉｏｎ： 広く社会に目を向け，工学を通して社会に貢献したい人

◆入学者選抜の基本方針

工学部は，このような入学者を幅広く受け入れるため，大学入学共通テストを１次試験とする一般選抜（前期日程・後期日程）に加えて，総合型選抜Ⅰ（フレックスコース），総合型選抜Ⅱ（昼間コース），総合型選抜Ⅲ（共通テストを課す）及び学校推薦型選抜Ⅰにより選抜を実施します。

以上のような観点から，各学科では，具体的に次のような入学者選抜を実施します。

〔昼間コース〕

高分子・有機材料工学科

高分子・有機材料は，金属，セラミックスと並ぶ三大材料の一角を占めており，電子・情報産業から，エネルギー，環境，自動車，航空，宇宙産業，さらには医療・福祉産業に至るまで，我が国の「物づくり」の基盤を支えています。

本学科では，健全かつ幅広い教養と工学の基礎知識に加えて，高分子・有機材料に関して分子レベルから材料レベルまで一貫した幅広い専門知識と深い専門知識の両方を有し，技術開発における現状と問題点を論理的かつ合理的に解析・理解し，それを踏まえて新しい取り組みに対して自発的に行動できる研究者，技術者を育成する教育・研究を行います。

高分子・有機材料工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・高分子・有機材料，自然科学や科学技術に対する関心が高く，勉学に対する意欲と吸収力にあふれ，何事に対しても好奇心と情熱をもってチャレンジできる人
・コミュニケーション能力を有し，他人への思いやりの心と健全な価値観と倫理観を持ち，社会の中で協調性を保ちながら，自ら考え決断・行動し，成長し続けられる人
・広く社会に目を向け，高分子・有機材料工学の技術を通して，強く社会に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには，数学，物理，化学等の基礎学力を十分に身につけておくことが重要です。また，幅広い視野を涵養するため，国語，外国語（英語），地理歴史・公民等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では，個別学力検査として，数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）及び理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から１科目選択）を課し，基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では，個別学力検査として小論文を課し，表現力や理解力等を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（物理（物理基礎，物理）又は化学（化学基礎，化学）から１科目を選択），志望動機，学習意欲，表現力を評価し，調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により合否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し，合否を判定します。

化学・バイオ工学科

化学・バイオ工学科は，環境，エネルギー，食糧，医療に代表される 21 世紀型の諸問題を科学技術の発展により解決するために，その基盤となる化学及びバイオ分野の専門知識と基本技術に関する教育を行い，様々な産業分野で活躍できる人材を育成する教育・研究を行います。

化学・バイオ工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・勉学や科学技術に対する意欲にあふれ，何事にも積極的に取り組める人
・社会の中で協調性と正しい倫理観を持って自ら行動できる人
・応用化学，化学工学，バイオの知識と技術を通して社会に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには，数学，物理，化学，生物等の基礎学力を十分に身につけておくことが重要です。また，幅広い視野を涵養するため，国語，外国語（英語），地理歴史・公民等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では，個別学力検査として，理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から１科目選択）を課し，基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では，個別学力検査として小論文を課し，表現力や理解力等を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A），物理（物理基礎・物理），化学（化学基礎・化学），生物（生物基礎・生物）から１科目を選択，及び英語（英文の読解力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））），志望動機，学習意欲，表現力を評価し，調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により合否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し，合否を判定します。

情報・エレクトロニクス学科

情報・エレクトロニクス学科は，“情報”と“もの”が融合した次世代の高度情報化・ネットワーク社会に貢献できる心豊かな工学技術者を育成する教育・研究を行います。情報科学に関するコンピュータやネットワークなどのソフトウェア分野と，エレクトロニクスに関する電子物性からエネルギー工学に関わるハードウェア分野との融合領域を共通基盤として，希望に応じた分野ごとの専門的な学習を深めます。さらに，実践的な実習・演習を通じて，社会のニーズに応えられる専門知識を習得し，新しい分野へ応用できる能力を育みます。

情報・エレクトロニクス学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・情報科学や電気・電子通信工学を通して，次世代の高度情報化・ネットワーク社会に貢献し，学習意欲と協調性がある人
・テクノロジーの基礎となる数学，物理，英語を積極的に学習できる人
・新しい分野への好奇心とチャレンジ精神のある人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには，数学，物理，化学等の基礎学力を十分に身につけておくことが重要です。また，幅広い視野を涵養するため，国語，外国語（英語），地理歴史・公民等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では，個別学力検査として，数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B）及び理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から１科目選択）を課し，基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では，個別学力検査として小論文を課し，表現力や理解力等を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B），及び英語（英文の読解力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））），志望動機，学習意欲，表現力を評価し，調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により合否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し，合否を判定します。

機械システム工学科

機械システム工学科は，機械工学の知識を基礎として，技術が社会や自然に与える影響と技術者が負う責任を熟知し，独

創性と創造性に富んだ技術開発を通して，地域・日本のものづくり産業の活性化と社会の発展に国際的視点から貢献できる人材を育成するための教育を行います。

自動車，航空機，船舶，精密機器，ロボット，エネルギー変換などの従来からの機械工学の基幹分野はもとより，生体工学，医用工学，知能工学などを含むより広範な工学分野で活躍可能な人材を輩出します。

機械システム工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・新しいことに挑戦し，地域・日本・世界で羽ばたく意欲のある人
・技術が社会や自然に与える影響と技術者が負う責任を熟知し，何をなすべきかを真剣に考える人
・ものづくりが好きで機械に興味があり，機械技術を通してものづくり産業の活性化に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を習得し将来技術者として活躍するために，高等学校等の教育課程においては数学，物理，化学，外国語（英語）等の基礎学力を十分に身につけていることを求めます。また，幅広い視野を涵養するため，国語，地理歴史・公民等の教科・科目の習得も同時に重要です。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では，個別学力検査として，数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）及び理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から１科目選択）を課し，基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では，個別学力検査として小論文を課し，表現力や理解力等を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ），物理（物理基礎・物理）及び英語（英文の読解力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））），志望動機，学習意欲，表現力を評価し，調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により合否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し，合否を判定します。

建築・デザイン学科

建築・デザイン学科は，建築・デザインに関する分野における活動を通して，世界を見据えた幅広い視野を持ちつつ地域固有の文化を理解し，積極的に地域と関わり，地域社会の課題解決，地域産業の振興に貢献できる人材を育成する教育・研究を行います。

建築設計，都市計画，建築史，構造工学，建築環境，工業デザインなど，建築・デザインに関わる学問分野を中心に，他の工学分野とも連携して学際領域で新しい価値を創成することを目指します。

建築・デザイン学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・建築・デザインから他の工学分野にわたる幅広い知識と技術に興味のある人
・積極的に地域と関わり，地域社会の発展に貢献できる人
・世界を見据えつつ，地域で実践する意欲のある人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには，数学，物理，化学，地学等の基礎学力を十分に身につけておくことが重要です。また，幅広い視野を涵養するため，国語，外国語（英語），地理歴史・公民等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では，建築学及びデザイン学に関する興味・意欲等の内容を中心に面接（口頭試問を含みます。）を行い，基礎学力，志望動機，学習意欲，表現力，論理的思考力，観察力を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科６科目又は５教科７科目）の成績との合計により合否を判定します。

後期日程試験では，個別学力検査として小論文を課し，表現力や理解力等を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科６科目又は５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず，建築学及びデザイン学に関する興味・意欲等の内容を中心に面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力，志望動機，学習意欲，表現力，論理的思考力，観察力を評価し，調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により合否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し，合否を判定します。

総合型選抜Ⅱ（全学科共通）

工学部昼間コースにおいて，総合型選抜Ⅱを実施します。

なお，この総合型選抜Ⅱの募集人員には，山形県内高校等の受験者を対象とした募集人員を含みます。

◆求める学生像

・高度な知識と技術を習得し，山形県内又はそれぞれの生まれ育った地域や地方において，産業の発展に貢献することを強く望む人

◆入学者選抜方法

第１次選抜では，レポートにより，知識よりも自分独自の意見を持ち，その意見を自分の言葉で表現できているかを評価し，調査書，志望理由書及び自己 PR 書と併せて総合して合否を判定します。

第２次選抜では，面接（口頭試問を含みます。）を行い，受験者の意欲，積極性，基礎学力を基準に評価し，合否を判定します。

総合型選抜Ⅲ（全学科共通）

工学部昼間コースにおいて，総合型選抜Ⅲを実施します。

◆求める学生像

・自然科学や科学技術に関する関心が高く，勉学に対する意欲に溢れ，特に幅広い視野と問題意識を持ち，ものづくりや創意工夫によって問題解決に取り組むことに情熱を注げる人

◆入学者選抜方法

第１次選抜では，関心を持つ分野の内容を中心に面接（口頭試問を含みます。）を行い，問題意識，志望動機，学習意欲，基礎学力，表現力を基準に評価し，志望理由書及び自己ＰＲ書と併せて総合して合否を判定します。大学入学共通テスト（数学，理科，外国語の３教科４科目又は３教科５科目）の得点合計が合格基準点以上の者が最終合格者となります。

〔フレックスコース〕

システム創成工学科

システム創成工学科は，１年次から４年次まで米沢キャンパスで講義，実習等を履修します。自身が学ぶ専門分野は，工学の基礎（数学，物理，化学，機械工学の基礎）を学んだ上で，１年次後期に決定し，２年次以降は各自が選択した専門分野の勉強を昼間コースの学生と一緒に履修していく教育カリキュラムとなっています。また，システム創成工学科では，一人一人の学生が，基礎学力や専門知識をうまく活用し，社会人として活躍していくうえで必要となる基礎的能力を養成する

ために，地元自治体や他大学と連携し，大学のキャンパス内では収まらない授業も展開しています。

さらに，このフレックスコースには下記のような特長があります。

（1）入学料・授業料が昼間コースの半額

（2）数学・物理などの基礎科目については少人数制教育を実施

（3）一部研究室では，１年次から審査を経てゼミに参加可能

（4）社会人の生涯学習の場としての機能も備え，夜間開講科目のみの履修でも４年間で卒業可能

システム創成工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

・最先端のものづくり産業で活躍することで，地域社会や国際社会に貢献したい人
・工学への強い興味を持ち，自己研鑽に励むことで，自らを高めようという意欲のある人
・柔軟な広い視野を備え，新しいことに挑戦するプロフェッショナルとしての社会人を目指す人
・将来，ものづくり企業で管理職や経営者として活躍したいと考えている人
・数学・物理・語学などの基礎学力をバランス良く持っている人
・学業以外の部活動やボランティア活動などに積極的に参加している人
・バイタリティにあふれ，科学技術の分野で夢や希望を持っている人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには，数学，物理，化学等の基礎学力を十分に身につけておくことが重要です。また，幅広い視野を涵養するため，国語，外国語（英語），地理歴史・公民等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では，個別学力検査として，数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）及び理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から１科目選択）を課し，基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では，個別学力検査として小論文を課し，表現力や理解力等を評価し，大学入学共通テスト（国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目）の得点との合計により合否を判定します。

社会人入試

面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ），物理（物理基礎・物理）及び英語（英文の読解力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））），志望動機，学習意欲，表現力を評価し，その成績により合否を判定します。

総合型選抜Ⅰ（１期）

第１次選抜は書類選抜を実施し，第２次選抜では志願者の居住地（日本国内ならばどこでも）を本学部面接担当者が訪問して行う面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

第１次選抜では高校における学習態度や工学部で学ぶために必要な基礎学力と意欲を，調査書，志望理由書及び自己ＰＲ書により評価し，これらを総合して合否を判定します。

第２次選抜では，志願者本人に１時間以上の時間をかけて直接面接（口頭試問を含みます。）することにより，数学，理科（「物理基礎」，「物理または化学から１科目選択」）及び英語（出題範囲：数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ），物理（物理基礎・物理），化学（化学基礎・化学），英語（英文の読解力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））），に関する基礎学力，志望動機，学習意欲，表現力などを総合して評価し，合否を判定します。

総合型選抜Ⅰ（２期）

第１次選抜は書類選抜を実施し，第２次選抜では面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

第１次選抜では高校における学習態度や工学部で学ぶために必要な基礎学力と意欲を，調査書，志望理由書及び自己ＰＲ書により評価し，これらを総合して合否を判定します。

第２次選抜では，面接により，基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ），物理（物理基礎・物理），及び英語（英文の読解力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））），志望動機，学習意欲，表現力などを総合して評価し，その成績により合否を判定します。

農 学 部

農学部は，日本有数の穀倉地帯であるとともに，豊かな自然に恵まれた庄内平野に位置しており，農学，生命科学，フィールドサイエンスなどを学ぶ場として最適の条件を備えています。本学部は食料生命環境学科と附属施設のやまがたフィールド科学センターがあり，21 世紀における国内外の諸問題の解決，資源循環・環境調和型社会の創生に取り組む人材育成に向けて，活発な教育・研究を進めています。また，大学院修士課程や博士課程に進学して，学問研究をさらに深める道も開かれています。

農学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（３つの C）

Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ： 知的好奇心が旺盛で，自ら課題を発見し，その解決に向かって行動できる人

Cooperation： 自然と人間を愛し，人との出会いを通じて学びあいたい人

Contribution： 人類社会の直面する食料問題や資源問題，環境問題などに関心を持ち，地域社会及び世界に貢献したい人

◆入学者選抜の基本方針

農学部は，１学科３コース制を導入しています。このため，入学者選抜は食料生命環境学科で一括して行います。入学者選抜方法は，一般選抜（前期日程・後期日程），学校推薦型選抜及び総合型選抜があります。

以上のような観点から，食料生命環境学科では，具体的に次のような入学者選抜を実施します。

食料生命環境学科

食料生命環境学科は，１年次に山形市の小白川キャンパスにおいて基盤共通教育科目と広い意味での農学を幅広く学ぶ専門基礎科目を履修して，２年次の鶴岡キャンパスへの移行に伴い，３コースのいずれかに配属となります。２年次からはフィールドワークや実験を多く取り入れた各コースの特色のある専門的な教育を行います。各コースの概要は，次のとおりです。

【アグリサイエンスコース】

安全な農畜産物の持続的生産・管理を担える人材を育成します。

安全な農畜産物を持続的かつ安定的に生産するための理論や技術を学び，さらに，限られた資源（物的資源，人的資源）を有効に利用するためのマネジメントについて学びます。

【バイオサイエンスコース】

生命科学，食品科学などに関わる現場で活躍できる人材を育成します。

植物や，微生物，高等動物など多様な生物を対象とし，これらがもつ生理機能の解明，有用機能の探索・改良など，広範囲の領域を基礎から応用まで学びます。

【エコサイエンスコース】

森・水・土を知り，地域・地球環境の問題を解決できる人材を育成します。

農林業の基盤となる自然環境や生態系のメカニズム，機能を理解し，それらが産み出す恵みを享受しながら，将来に渡り持続可能な形で管理，保全するための理論や技術を学びます。

◆求める学生像

・自然に学び，自然について深く考えることのできる人
・人類社会の直面する食料問題や資源問題，環境問題などの解決，生命現象の解明に正面から取り組む意欲を持ち，行動できる人
・論理的に思考し，表現できる人
・基礎的な学力を幅広く身につけている人
・数学，理科等の自然科学に関しては，基礎的な知識を修得するだけでなく，それを応用できる人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程・後期日程）

基礎的な学力を幅広く身につけることを重視していますが，特に自然科学（数学や理科）に関しては，それを応用できるかについても評価します。

前期日程試験では，自然科学の応用力を重視し，大学入学共通テストに加え，個別学力検査（数学・理科（化学）・理科（生物）のいずれか１教科）を課します。

後期日程試験では，総合的な基礎学力を重視し，大学入学共通テストのみを課します。

学校推薦型選抜Ⅰ

小論文試験では，問題文を理解した上で論理的に思考し，自分の考えを適切に記述できるかを基準に評価します。面接試験では，質問の意図をくみ取り，自分の考えを適切に表現できるかを基準に評価します。また，出願時に提出された志望理由書や調査書をもとに，修学意欲や農学に対する関心等についても評価します。

総合型選抜Ⅱ

レポートでは，知識よりも自分独自の意見を持ち，その意見を自分の言葉で表現できているかを評価します。

面接では，目的意識，修学意欲，積極性及びアドミッション・ポリシーの理解度等を評価します。

プレゼンテーション（質疑応答及び口頭試問を含みます。）では，テーマに関する知識，表現力及び「広義の農学」への熱意，基礎的な学力（高等学校卒業程度）等を評価します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず，当該年度の日本留学試験の成績及び出願書類の審査結果を総合的に評価し，合否を判定します。

Ⅱ　入学定員・募集人員等

1　入学定員・募集人員

※　医学部医学科の入学定員及び募集人員については，表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員及び募集人員について」をご覧ください。

学部	学科・コース		入学定員	募集人員									
				一般選抜		総合型選抜			学校推薦型選抜		社会人入試	私費外国人留学生入試
				前期日程	後期日程	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ		
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	290	53	7	－	－	－	10	5	－	5
		グローバル・スタディーズコース		25	－	4	－	－	8	8	－	－
		総合法律コース 地域公共政策コース　(*1) 経済・マネジメントコース		110	15	－	－	－	30	10	若干人	若干人
	計		290	188	22	4	－	－	48	23	若干人	5
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	80	48	12	－	－	－	20	－	若干人	若干人
		文化創生コース	95	45	10	(*2)30	－	－	10	－	若干人	若干人
	計		175	93	22	30	－	－	30	－	若干人	若干人
理学部	理学科		210	130	30	－	－	(*3)20	(*3)25	－	－	5
	計		210	130	30	－	－	20	25	－	－	5
医学部	医学科		※105	65	15	－	－	－	－	25	－	若干人
	看護学科		60	35	5	－	－	－	－	20	－	若干人
	計		165	100	20	－	－	－	－	45	－	若干人
工学部	昼間コース	高分子・有機材料工学科	140	83	10	－	6(2)	6	30	－	－	(*7)16
		化学・バイオ工学科　応用化学・化学工学コース	140	82 (*4)41	10	－	3(1)	5	9	－	－	
		化学・バイオ工学科　バイオ化学工学コース		(*4)41	10	－	3(1)	5	9	－	－	
		情報・エレクトロニクス学科　情報・知能コース	150	88 (*5)44	10	－	(*6) 3(1)	6	10	－	－	
		情報・エレクトロニクス学科　電気・電子通信コース		(*5)44	10	－	3(1)	6	10	－	－	
		機械システム工学科	140	87	10	－	6(2)	10	24	－	－	
		建築・デザイン学科	30	17	5	－	2(1)	2	4	－	－	
		昼間コース 計	600	357	65	－	26(9)	40	96	－	－	16
	フレックスコース	システム創成工学科	50	35	5	1期 5 / 2期 5	－	－	－	－	若干人	－
		フレックスコース 計	50	35	5	5	5	－	－	－	若干人	－
	計		650	392	70	5	5	(*6)26(9)	40	96	－	若干人	16
農学部	食料生命環境学科		165	95	25	－	5	－	40	－	－	若干人
	計		165	95	25	－	5	－	40	－	－	若干人
合　計			1655	998	189	44	31	60	239	68	若干人	26

(*1)総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，3 つを 1 つの単位として入学試験を行います。そのため，総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースという表記を適宜用います。

(*2)地域教育文化学部地域教育文化学科は，次の「実技検査区分/募集人員」で選抜を行います。
- 総合型選抜Ⅰ/30 人…「美術分野/3 人程度，音楽分野/13 人程度，スポーツ分野/14 人程度」

(*3)理学部理学科は，次の「選抜区分/募集人員」で選抜を行います。
- 総合型選抜Ⅲ/20人…「数学分野受験/4人」，「物理学分野受験/4人」，「化学分野受験/4人」，「生物学分野受験/4人」，「地球科学分野受験/4人」
- 学校推薦型選抜Ⅰ/25人…「数学分野受験/5人」，「物理学分野受験/5人」，「化学分野受験/5人」，「生物学分野受験/5人」，「地球科学分野受験/5人」

(*4)工学部化学・バイオ工学科は，各コースの受験者からそれぞれ 38 人を成績順に合格者とし，残りの6人程度を学科の成績順に合格者とします。

(*5)工学部情報・エレクトロニクス学科は，各コースの受験者からそれぞれ 40 人を成績順に合格者とし，残りの8人程度を学科の成績順に合格者とします。

(*6)工学部昼間コース「総合型選抜Ⅱ」募集人員には，山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う( )内の人数を含みます。

(*7)工学部昼間コースの「私費外国人留学生入試」は，「志望学科・コース」で選抜を行います。

(注)1　入学定員の中には，若干人と記載のある入試の募集人員を含みます。
2　総合型選抜，学校推薦型選抜及び私費外国人留学生入試（人文社会科学部人間文化コース，理学部理学科及び工学部昼間コースのみ）において，合格者数が募集人員に満たない場合，その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
3　工学部の「昼間コース」は，昼間に授業を行う課程であり，「フレックスコース」は，主として夜間に授業を行いますが，昼間の授業の履修も可能な課程です。

次の学部では，一般選抜前期日程試験において所在するキャンパスに設置する試験場に加え，次の地域に試験場を設置します。
工学部昼間コース（建築・デザイン学科を除く。）及びフレックスコース：名古屋市（JR 名古屋駅付近）
農学部：山形市（山形大学小白川キャンパス内）
また，人文社会科学部人間文化コースでは，私費外国人留学生入試において所在するキャンパスに設置する試験場に加え，次の地域に試験場を設置する予定です。
東京都内及びモンゴル国ウランバートル市内

２　入学試験の実施方法

本学の令和３年度入学者選抜は，一般選抜，総合型選抜，学校推薦型選抜，社会人入試及び私費外国人留学生入試で実施します。

本学は，一般選抜において，学科又はコースの入学定員を分割し，「前期日程」及び「後期日程」による「分離分割方式」で個別学力検査等を実施します。ただし，人文社会科学部人文社会科学科のグローバル・スタディーズコースは，「前期日程」のみで実施します。

３　受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で，病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は，入学願書の出願受付開始**２～３週間前まで**に，以下の担当に電話連絡の上，所定の申請書に医師の診断書等を添えて提出してください。相談内容によっては，本学において事前の準備を必要とする場合がありますので，**できるだけ早めにご相談ください。**

【担当】教育部入試課

TEL：(023) 628-4141

なお，事前相談は病気・負傷や障害等のある志願者が安心して受験に臨み，入学後スムーズに修学できるようにするためのものであり，相談内容によって志願者が不利益を被ることはありません。

提出書類等の詳細については，山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

区　分	対　象　と　な　る　者
①視覚障害	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 ・両眼による視野について強度視野障害のある者 ・上記以外の視覚に関する配慮を必要とする者
②聴覚障害	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚に関する配慮を必要とする者
③肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④病弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤発達障害	・自閉症，アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害，学習障害，注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者
⑥その他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

Ⅲ　一般選抜

１　出願資格・出願要件

次のいずれかに該当し，かつ，令和３年度大学入学共通テスト（本学で指定した教科・科目）を受験した者

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和３年３月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和３年３月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第 150 条（第６号を除く。）の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和３年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

（注）① 令和２年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。

② 学校教育法施行規則第 150 条第７号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は，教育部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。

なお，個別の入学資格審査の詳細については，山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

③ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」において，本学が１科目を課す場合の２科目受験者の成績の利用は，第１解答科目の成績を用います。第１解答科目が本学の指定した科目でない場合は，出願資格はありません。

④ 出願受付後に次のことが判明した場合は，出願資格が無い者として，受験を認めません。

ア　本学で指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合

イ　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」において，本学が１科目を課す場合の２科目受験者が，本学で指定した科目を第１解答科目で受験していない場合

２　入学者選抜方法等

大学入学共通テスト，個別学力検査等，出身学校長から提出される調査書等を総合して行います。

したがって，志願する学科等の課す大学入学共通テスト及び個別学力検査等をすべて受験しなければ失格となります。

また，入学者の選抜及び合格者の決定は，次の募集単位ごとに行います。

(1) 人文社会科学部
コース単位で行います。
ただし，総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，３つを１つの単位として行います。

(2) 地域教育文化学部
コース単位で行います。

(3) 理学部
学科単位で行います。

(4) 医学部
学科単位で行います。

(5) 工学部
学科単位で行います。
ただし，化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は，コース単位で行います。

(6) 農学部
学科単位で行います。

３　出願受付期間

一般選抜（前期日程・後期日程）はインターネット出願のみの受付です。11 月上旬頃公表予定の一般選抜学生募集要項は，冊子では配付しないので，公表日以降に本学ホームページからダウンロードしてください。

出願期間	インターネット出願登録 及び検定料支払期間	出願書類提出期限 （持参又は郵送（書留速達））
令和３年１月 25 日（月） ～２月５日（金）	令和３年１月 25 日（月）９時 ～２月５日（金）16 時 30 分	２月５日（金）16 時 30 分【必着】 ※持参の場合： 出願期間中（土・日曜日を除きます。）の９時から 16 時 30 分まで受け付けます。 郵送の場合： ２月４日（木）までの消印のある「書留速達」のみ，２月６日（土）以降でも受け付けます。

４　合格者の発表

前　期　日　程	令和３年３月 ７ 日（日）11 時
後　期　日　程	令和３年３月 20 日（土）16 時

５　他大学及び本学学部間の併願

志願者は，国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）「前期日程」で試験を実施する大学・学部から１つ，「後期日程」で試験を実施する大学・学部から１つ，合計２つまでの大学・学部に出願し，受験することができます。

したがって，「前期－後期」の併願は認められますが，「前期－前期」，「後期－後期」の併願は認められません。

なお，本学の学部間においても，「前期日程」から１つ，「後期日程」から１つの合計２つの学部又は同一学部の学科・コースに併願することができます。

また，その場合は，それぞれに出願書類を提出し，入学検定料を納めなければなりません。

６　一般選抜（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について

(1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため，必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」の参加大学及び提供大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし，必ず使用するとは限りません。

(2) 上記(1)により本宣言の対象となる入試過去問題について，本学では，一般選抜の小論文も対象とします。

(3) 入試過去問題を使用する際は，そのまま使用することも，一部改変することもあります。また，使用した過去問題については，入学試験終了後，受験者に分かるような形で公表します。

(4) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学等の一覧は，次のホームページで公表しています。
http://nyushikakomon.jp/

7　入学者選抜の実施教科・科目等

人文社会科学部

学部・学科等名及び募集人員等			学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の選抜方法等
				教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
人文社会科学部 前期 188 後期 22 その他 80	人文社会科学科 前期 188 後期 22 その他 80	人間文化コース 前期 53 後期 7 その他 20	前期 2月26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B 現社，倫，政経，倫・政経　} から2 数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B， 簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英(リスニングを含みます。)，独，仏， 中，韓から1 (5教科6科目，5教科7科目，6教科6科目又は6教科7科目)	国	国語総合(注1)・現代文B	共通テスト	200	200		100	100	200					800	学校推薦型 外国人 追加合格
								個別学力検査	300									300	
								計	500	200		100	100	200				1100	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	200		100	100	200				800	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	200		100	100	200		100		900	
		グローバル・スタディーズコース 前期 25 後期 － その他 20	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B　} から2 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B， 簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英(リスニングを含みます。)，独，仏， 中，韓から1 (5教科6科目，5教科7科目，6教科6科目又は6教科7科目)	外	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	200		100	100	200					800	学校推薦型 総合型 追加合格
								個別学力検査						400				400	
								計	200	200		100	100	600				1200	
		総合法律/ 地域公共政策/ 経済・マネジメントコース 前期 110 後期 15 その他 40	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B　} から2 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英(リスニングを含みます。)，独，仏， 中，韓から1 (5教科7科目，5教科8科目，6教科7科目又は6教科8科目)	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注2) コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ　} から1	共通テスト	200	200		200	100	200					900	学校推薦型 社会人 外国人 追加合格
								個別学力検査				*300		*300				300	
								計	200	200		200 又は 500	100	200 又は 500				1200	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	200		200	100	200				900	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	200		200	100	200		100		1000	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
1　人間文化コース，総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースにおいて，「地理歴史」，「公民」については，世B，日B，地理Bのうち少なくとも1科目を含むこととします。
2　人間文化コース及びグローバル・スタディーズコースにおいて，「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。
3　人間文化コース及びグローバル・スタディーズコースにおいて，「数学」について，指定された科目数を超えて受験した場合は，高得点の科目の成績を用います。
4　「理科」について，「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。
5　「理科」について，「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は，高得点の成績(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計)を用います。

【個別学力検査等】欄
(注1)国語総合は，「近代以降の文章」を出題範囲とします。
(注2)数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
1　配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。
2　大学入学共通テストの「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。
3　総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースでは，前期日程の個別学力検査等において「数学」の平均点と「外国語(英語)」の平均点とに大きな開きがあった場合は得点調整を行うことがあります。

地域教育文化学部

学部・学科等名及び募集人員等			学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の選抜方法等
				教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
地域教育文化学部 前期　93 後期　22 その他　60	地域教育文化学科 前期　93 後期　22 その他　60	児童教育コース 前期　48 後期　12 その他　20	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B　}から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英(リスニングを含みます。)，独，仏，中，韓から1 (5教科6科目又は5教科7科目)	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ 小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	学校推薦型 社会人 外国人 追加合格
								個別学力検査						200		200		400	
								計	200	*100	*100	200	100	400		200		1200	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	100	200		100		900	
		文化創生コース 前期　45 後期　10 その他　40	前期 2月25日			外	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	学校推薦型 総合型 社会人 外国人 追加合格
								個別学力検査						200				200	
								計	200	*100	*100	200	100	400				1000	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	100	200		100		900	

【選抜方法】
大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の成績の合計の高得点順

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。
2 「理科」について，「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は，高得点の成績(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計)を用います。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
1 配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

理学部

学部・学科等名及び募集人員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の選抜方法等
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
理学部 前期 130 後期 30 その他 50	理学科 前期 130 後期 30 その他 50	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 物, 化, 生, 地学から1 ＊同一名称の付く科目の選択は認めない。 ②物, 化, 生, 地学から2 英(リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目又は5教科8科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注1), 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地学基・地学 から1 (注2)	共通テスト	200	＊100	＊100	200	200	200				900	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
							個別学力検査				＊500	＊500					500	
							計	200	＊100	＊100	200 又は 700	200 又は 700	200				1400	
		後期			個別学力検査は課しません。		共通テスト	200	＊100	＊100	400	400	400				1500	
							個別学力検査											
							計	200	＊100	＊100	400	400	400				1500	

【選抜方法】
前期日程の選抜方法は，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。
後期日程の選抜方法は，大学入学共通テストの成績の合計の高得点順で選抜します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
1 「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。
2 「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

【個別学力検査等】欄
(注1)数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
(注2)出願時に，受験する科目を1つ選択していただきます。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
1 配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。
2 大学入学共通テストの「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し，前期日程では合計得点 200 点満点とします。後期日程では換算後の得点をさらに 400 点満点に換算します。

医学部医学科の入学定員及び募集人員については，表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員及び募集人員について」をご覧ください。

医学部

学部・学科等名及び募集人員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の選抜方法等
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
医学部 前期 100 後期 20 その他 45	医学科 前期 65 後期 15 その他 25	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B ｝から1 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物，化，生から2 英(リスニングを含みます。)，独，仏から1 (5教科7科目)	国 数 理 外 その他	国語総合(注1)・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注2) 物基・物，化基・化，生基・生から2 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ 面接	約5倍	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	学校推薦型 外国人 追加合格
								個別学力検査	100			200	200	100			※2 100	700	
								計	300	*100	*100	400	400	300			100	1600	
		後期 3月12日			その他	面接	約10倍	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
								個別学力検査									※2 100	100	
								計	200	*100	*100	200	200	200			100	1000	
	看護学科 前期 35 後期 5 その他 20	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B ｝から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英(リスニングを含みます。)，独，仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ 面接		共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	学校推薦型 外国人 追加合格
								個別学力検査						200			※1	200	
								計	200	*100	*100	200	100	400				1000	
		後期 3月12日			その他	面接		共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	
								個別学力検査									※2 100	100	
								計	200	*100	*100	200	100	200			100	900	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
2 「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。
3 看護学科において，「理科」について，「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。
4 看護学科において，「理科」について，「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は，高得点の成績(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計)を用います。

【個別学力検査等】欄
(注 1)国語総合は，「近代以降の文章」を出題範囲とします。
(注 2)数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
1 面接の結果によっては，総合点にかかわらず不合格とすることがあります。
2 配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。
※1 面接については，総合判定の資料とします。
※2 面接の評価は，調査書等の評価を含みます。

工学部

学部・学科等名及び募集人員等			学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の選抜方法等
				教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
工学部 昼間コース 前期 357 後期 65 その他 178 ※	高分子・有機材料工学科 前期 83 後期 10 その他 42		前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物, 化, 生から2 英(リスニングを含みます。) (5教科7科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注) 物基・物, 化基・化から1	共通テスト	100	*100	*100	300	300	200				1000	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
								個別学力検査				400	400					800	
								計	100	*100	*100	700	700	200				1800	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース 前期 41（注１） 後期 10 その他 17	前期 2月25日			理	物基・物, 化基・化, 生基・生から1	共通テスト	200	*100	*100	200	200	300				1000	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
								個別学力検査					400					400	
								計	200	*100	*100	200	600	300				1400	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	
		バイオ化学工学コース 前期 41（注１） 後期 10 その他 17	前期 2月25日			理	物基・物, 化基・化, 生基・生から1	共通テスト	200	*100	*100	200	200	300				1000	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
								個別学力検査					400					400	
								計	200	*100	*100	200	600	300				1400	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース 前期 44（注２） 後期 10 その他 19	前期 2月25日			数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注) 物基・物, 化基・化から1	共通テスト	100	*100	*100	300	300	200				1000	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
								個別学力検査				400	400					800	
								計	100	*100	*100	700	700	200				1800	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	
		電気・電子通信コース 前期 44（注２） 後期 10 その他 19	前期 2月25日			数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注) 物基・物, 化基・化から1	共通テスト	100	*100	*100	300	300	200				1000	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
								個別学力検査				400	400					800	
								計	100	*100	*100	700	700	200				1800	
			後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
								個別学力検査								100		100	
								計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	

学部・学科等名及び募集人員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の選抜方法等
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
工学部 昼間コース 前期 357 後期 65 その他 178 ※	機械システム工学科 前期 87 後期 10 その他 40	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 物，化，生から2 英(リスニングを含みます。) (5教科7科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注) 物基・物，化基・化から1	共通テスト	100	*100	*100	300	300	200				1000	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
							個別学力検査				400	400					800	
							計	100	*100	*100	700	700	200				1800	
		後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
							個別学力検査								100		100	
							計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	
	建築・デザイン学科 前期 17 後期 5 その他 8	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英(リスニングを含みます。) (5教科6科目又は5教科7科目)	その他	面接(口頭試問を含みます。)	共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
							個別学力検査									200	200	
							計	200	*100	*100	200	100	200			200	1000	
		後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	100	200				800	
							個別学力検査								100		100	
							計	200	*100	*100	200	100	200		100		900	
工学部 フレックスコース 前期 35 後期 5 その他 10	システム創成工学科 前期 35 後期 5 その他 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 物，化，生から2 英(リスニングを含みます。) (5教科7科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注) 物基・物，化基・化から1	共通テスト	100	*100	*100	300	300	200				1000	総合型 社会人 追加合格
							個別学力検査				400	400					800	
							計	100	*100	*100	700	700	200				1800	
		後期 3月12日			その他	小論文	共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	
							個別学力検査								100		100	
							計	200	*100	*100	200	200	200		100		1000	

※工学部昼間コースの「その他」には，私費外国人留学生入試の募集人員を含みます。

【選抜方法】
前期日程及び後期日程の選抜方法は，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。

【学部・学科等名及び募集人員等】欄
(注1)工学部化学・バイオ工学科は，各コースの受験者からそれぞれ 38 人を成績順に合格者とし，残りの6人程度を学科の成績順に合格者とします。
(注2)工学部情報・エレクトロニクス学科は，各コースの受験者からそれぞれ 40 人を成績順に合格者とし，残りの8人程度を学科の成績順に合格者とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
2 「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。
3 建築・デザイン学科において，「理科」について，「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。
4 建築・デザイン学科において，「理科」について，「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は，高得点の成績(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計)を用います。

【個別学力検査等】欄
(注)数学Aは，「整数の性質」，「図形の性質」，数学Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
1 配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。
2 大学入学共通テストの「外国語」の「英語」について，配点はリーディング 100 点満点を 150 点満点，リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。
3 化学・バイオ工学科の前期日程において，大学入学共通テストの「外国語」の「英語」の配点は，リーディング 100 点満点を 150 点満点，リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点を 300 点満点に換算します。

農学部

学部・学科等名及び募集人員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の選抜方法等
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点合計	
農学部	食料生命環境学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B　から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 物，化，生，地学から1 ＊同一名称の付く科目の選択は認めない。 ②物，化，生，地学から2 英(リスニングを含みます。)，独，仏，中，韓から1 (5教科7科目又は5教科8科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注) 化基・化 生基・生　から1	共通テスト	200	＊100	＊100	200	200	200				900	学校推薦型 総合型 外国人 追加合格
前期　95 後期　25 その他　45	前期　95 後期　25 その他　45						個別学力検査				＊300	＊300					300	
							計	200	＊100	＊100	200 又は 500	200 又は 500	200				1200	
		後期			個別学力検査は課しません。		共通テスト	200	＊100	＊100	200	200	200				900	
							個別学力検査											
							計	200	＊100	＊100	200	200	200				900	

【選抜方法】
前期日程の選抜方法は，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。
後期日程の選抜方法は，大学入学共通テストの成績の合計の高得点順で選抜します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
1 「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。
2 「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

【個別学力検査等】欄
(注) 数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
1 配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

Ⅳ　総合型選抜

人文社会科学部

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科・コース名</td><td>人文社会科学科　グローバル・スタディーズコース</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>４人</td></tr>
<tr><td>出　願　資　格
・
出　願　要　件</td><td>次の(1)から(3)のすべての資格・要件を満たす者
(1) 次のいずれかに該当する者
① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
② 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者
③ 高等専門学校の第３学年を修了した者又は令和３年３月修了見込みの者
④ 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和３年３月修了見込みの者
⑤ 学校教育法施行規則第 150 条（第６号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和３年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者
(2) 本学部グローバル・スタディーズコースで学ぶための適性と強い意欲を持つ者
(3) 合格した場合，入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選　抜　方　法　等</td><td>
<table>
<tr><th>区　　分</th><th>科　　目　　等</th></tr>
<tr><td>第１次選抜</td><td>書類選抜</td></tr>
<tr><td>第２次選抜</td><td>小論文（日本語で作成します。），面接（口頭試問を含みます。）</td></tr>
</table>
第１次選抜：調査書，志望理由書，自己ＰＲ書を総合して選抜します。
自己ＰＲ書には必要に応じて，資格の証明書や賞状等の写しや他の参考資料を添付して提出することができます。
第２次選抜：第１次選抜合格者に対して，小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。
事前に指定する英文記事の読解を義務づけた上で，試験当日には，上記の英文に関する小論文（具体的な課題は当日に与えます。）を課し，さらに面接を行い，総合的に合否を判定します。
なお，英文記事は第１次選抜の合格通知とともに郵送します。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td>令和２年９月15日（火）から９月18日（金）まで
受付時間は，９時から16時30分までとします。
※持参・郵送ともに９月18日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td>第１次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし
第２次選抜：令和２年10月15日（木）</td></tr>
<tr><td>合　格　発　表　日</td><td>第１次選抜：令和２年９月30日（水）
第２次選抜：令和２年11月２日（月）</td></tr>
<tr><td>そ　　の　　他</td><td>・人文社会科学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12
・他学部の総合型選抜Ⅰ・総合型選抜Ⅰ（１期）及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。
なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。</td></tr>
</table>

地域教育文化学部

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科・コース名</td><td>地域教育文化学科　文化創生コース</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>30 人（美術分野３人程度，音楽分野 13 人程度，スポーツ分野 14 人程度）</td></tr>
<tr><td>出　願　資　格
・
出　願　要　件</td><td>次のすべての資格・要件を満たす者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和３年３月に卒業見込みの者
(2) 合格した場合，入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選　抜　方　法　等</td><td>
<table>
<tr><th>区　　分</th><th>科　　目　　等</th></tr>
<tr><td>第１次選抜</td><td>書類選抜</td></tr>
<tr><td>第２次選抜</td><td>面接（口頭試問を含みます。）
実技検査（美術・音楽・スポーツから１つを選択します。）</td></tr>
</table>
第１次選抜：志望理由書及び自己ＰＲ書に加えて，調査書を総合して選抜します。
第２次選抜：第１次選抜合格者に対して，面接及び実技検査により選抜します。
なお，スポーツ分野受験者は，面接の参考資料として事前レポートを提出していただきます。
事前レポートの内容と提出方法の詳細に関しては，第１次選抜合格時に示します。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td>令和２年９月15日（火）から９月18日（金）まで
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※持参・郵送ともに９月18日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td>第１次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし
第２次選抜：令和２年10月17日（土）から10月18日（日）までの期間の本学部が指定する１日～２日</td></tr>
<tr><td>合　格　発　表　日</td><td>第１次選抜：令和２年10月２日（金）
第２次選抜：令和２年11月２日（月）</td></tr>
<tr><td>そ　　の　　他</td><td>・地域教育文化学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12
・他学部の総合型選抜Ⅰ・総合型選抜Ⅰ（１期）及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。
なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。</td></tr>
</table>

理学部

総合型選抜Ⅲ（大学入学共通テストを課す総合型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>理学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>数学分野受験　…　４人
物理学分野受験　…　４人
化学分野受験　…　４人
生物学分野受験　…　４人
地球科学分野受験　…　４人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>次のすべての資格・要件を満たす者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和３年３月卒業見込みの者((注) 1)
(2) 令和３年度大学入学共通テスト(本学科が指定した教科・科目)を受験する者((注) 2)
(3) 合格した場合，入学することを確約できる者
(4) 出願する選抜区分において，次のすべての要件を満たす者
<table>
<tr><th>選抜区分名</th><th>出願要件</th></tr>
<tr><td>数学分野受験</td><td>(1) 数学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ及び数学Ｂ（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr>
<tr><td>物理学分野受験</td><td>(1) 物理学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者
① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ及び数学Ｂ（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）
② 理科については，物理基礎及び物理（理数科にあっては，理数物理）</td></tr>
<tr><td>化学分野受験</td><td>(1) 化学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 化学基礎及び化学（理数科にあっては，理数化学）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr>
<tr><td>生物学分野受験</td><td>(1) 生物学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 生物基礎及び生物（理数科にあっては，理数生物）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr>
<tr><td>地球科学分野受験</td><td>地学・地球科学への強い関心と勉学意欲をもつ者</td></tr>
</table>
（注）1　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は令和２年度中に修了見込みの者を含みます。
2　令和２年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>大学入学共通テストの得点及び面接（口頭試問を含みます。）の得点の合計点により選抜します。大学入学共通テストで受験を要する教科・科目は次のとおりです。
<table>
<tr><th rowspan="2">選抜区分名</th><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr>
<tr><th>教科</th><th>科　目　名</th></tr>
<tr><td>数学分野受験</td><td rowspan="5">国
数

理

外</td><td rowspan="5">国
数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａから１
数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，簿，情報から１
以下のパターン①又は②から１
①物基，化基，生基，地学基から２
物，化，生，地学から１
＊同一名称の付く科目の選択は認めない。
②物，化，生，地学から２
英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から１
（４教科６科目又は４教科７科目）</td></tr>
<tr><td>物理学分野受験</td></tr>
<tr><td>化学分野受験</td></tr>
<tr><td>生物学分野受験</td></tr>
<tr><td>地球科学分野受験</td></tr>
</table>
（注）１　大学入学共通テストの「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
２　大学入学共通テストの「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点に換算し，その合計得点 200 点満点とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年 12 月４日（金）から 12 月８日（火）まで（土・日曜日を除きます。）
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※持参・郵送ともに 12 月８日（火）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和２年12月19日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>令和３年２月12日（金）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・理学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12
・他学部の総合型選抜Ⅲには同時に出願することができません。
・本選抜に出願した者は，本学が実施する学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に出願することはできません。
・本選抜で不合格となった場合に備えて，国公立大学の一般選抜に出願することができます。</td></tr>
</table>

工学部昼間コース

総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

実施学科・コース名	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科　応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・エレクトロニクス学科　情報・知能コース 電気・電子通信コース 機械システム工学科 建築・デザイン学科
募集人員	高分子・有機材料工学科　…　６人（２人） 化学・バイオ工学科　応用化学・化学工学コース　…　３人（１人） バイオ化学工学コース　…　３人（１人） 情報・エレクトロニクス学科　情報・知能コース　…　３人（１人） 電気・電子通信コース　…　３人（１人） 機械システム工学科　…　６人（２人） 建築・デザイン学科　…　２人（１人） ※募集人員の（ ）内については，山形県内高校等の受験者を対象に判定を行う人数であり，内数です。
出願資格・出願要件	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者 (2) 山形県内高校等の生徒で，山形県の産業の発展に貢献することを強く望む者又は山形県外の高校等の生徒で，それぞれの生まれ育った地域や地方において産業の発展に貢献することを強く望む者 (3) 合格した場合，入学することを確約できる者
選抜方法等	区分：科目等 第１次選抜：レポート（※） 第２次選抜：面接（口頭試問を含みます。） ※課題は，試験当日に与えます。 第１次選抜：レポートの結果に加えて，調査書，志望理由書及び自己ＰＲ書を総合して選抜します。 第２次選抜：第１次選抜合格者に対して，面接（口頭試問を含みます。）の結果により選抜します。
出願期間	令和２年９月15日（火）から９月18日（金）まで 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※持参・郵送ともに９月18日（金）まで（必着）
選抜期日	第１次選抜：令和２年10月３日（土） 第２次選抜：令和２年10月24日（土）
合格発表日	第１次選抜：令和２年10月９日（金） 第２次選抜：令和２年11月２日（月）
その他	・工学部試験場　米沢市城南四丁目３－16 ・他学部の総合型選抜Ⅰ，本学部の総合型選抜Ⅰ（１期）及び他学部の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。

工学部昼間コース

総合型選抜Ⅲ（大学入学共通テストを課す総合型選抜）

実施学科・コース名

高分子・有機材料工学科
化学・バイオ工学科　応用化学・化学工学コース
バイオ化学工学コース
情報・エレクトロニクス学科　情報・知能コース
電気・電子通信コース
機械システム工学科
建築・デザイン学科

募集人員

高分子・有機材料工学科		… 6人
化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	… 5人
	バイオ化学工学コース	… 5人
情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	… 6人
	電気・電子通信コース	… 6人
機械システム工学科		… 10人
建築・デザイン学科		… 2人

出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和３年３月卒業見込みの者((注) 1)
(2) 令和３年度大学入学共通テスト(本学科が指定した教科・科目)を受験する者((注) 2)
(3) 合格した場合，入学することを確約できる者
(注) 1　次のいずれかに該当する者を含みます。
ア　高等専門学校の第３学年若しくは専修学校の高等課程を修了した者又は修了見込みの者
イ　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者
2　令和２年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。

選抜方法等

区　分	科　目　等
第１次選抜	面接（口頭試問を含みます。）

面接（口頭試問を含みます。）では，調査書，志望理由書及び自己ＰＲ書を参考にします。

【建築・デザイン学科以外】

学　科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科　目　名
高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科	数	数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａから１ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，情報から１
	理	物，化，生から１又は２
	外	英（リスニングを含みます。） （３教科４科目又は３教科５科目）

(注) 1　大学入学共通テストの受験教科・科目を３教科４科目又は３教科５科目に制限するものではありません。
2　大学入学共通テストの「数学」について，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
3　大学入学共通テストの「理科」について，「物理」，「化学」及び「生物」のうち２科目を受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第１解答科目」，後半に受験した科目を「第２解答科目」とし，第１解答科目の得点の２倍と，第１解答科目及び第２解答科目の得点の合計のうち，高得点の成績を用います。
4　大学入学共通テストの「外国語」の「英語」について，配点はリーディング 100 点満点を 150 点満点，リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。

【建築・デザイン学科】

学　科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科　目　名
建築・デザイン学科	数	数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａから１ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂから１
	理	以下のパターン①又は②から１ ①物基，化基，生基，地学基から２ ②物，化，生，地学から１
	外	英（リスニングを含みます。） （３教科４科目又は３教科５科目）

(注) 1　大学入学共通テストの受験教科・科目を３教科４科目又は３教科５科目に制限するものではありません。
2　大学入学共通テストの「理科」について，配点は100点満点を200点満点に換算します。

選抜方法等	3　大学入学共通テストの「理科」について，「基礎を付していない科目」から２科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第１解答科目」，後半に解答した科目を「第２解答科目」とし，第１解答科目の成績を用います。 4　大学入学共通テストの「理科」について，「基礎を付した科目」２科目及び「基礎を付していない科目」１科目を受験した場合は，高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は２科目の合計）を用います。 5　大学入学共通テストの「外国語」の「英語」について，配点はリーディング 100 点満点を 150 点満点，リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。 ※最終合格者となるには，大学入学共通テストの得点合計が基準点以上であることが必要です。したがって，第１次選抜合格者のうち，指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していないことが判明した者は，不合格となります。
出願期間	令和２年 12 月４日（金）から 12 月８日（火）まで（土・日曜日を除きます。） 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※持参・郵送ともに 12 月８日（火）まで（必着）
選抜期日	第１次選抜：令和２年12月19日（土）
合格発表日	第１次選抜：令和２年12月24日（木） 最終合格者：令和３年２月12日（金）
その他	・工学部試験場　米沢市城南四丁目３－16 ・他学部の総合型選抜Ⅲには同時に出願することができません。 ・本選抜の第１次選抜に合格した者は，本学が実施する学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に出願することはできません。 ・本選抜で不合格となった場合に備えて，国公立大学の一般選抜に出願することができます。

工学部フレックスコース

総合型選抜Ⅰ（１期）（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>システム創成工学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>５人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>次のすべての資格・要件を満たす者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者
(2) 合格した場合，入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td><table><tr><th>区分</th><th>科目等</th></tr><tr><td>第１次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第２次選抜</td><td>オンラインによる面接（口頭試問を含みます。）</td></tr></table>第１次選抜：志望理由書及び自己ＰＲ書に加えて，調査書を総合して選抜します。
第２次選抜：第１次選抜合格者に対して，オンラインによる面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。
※面接会場は，第１次選抜合格者の在籍する学校の受験者以外立ち入らない個室とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年９月 15 日（火）から９月 18 日（金）まで
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※持参・郵送ともに９月 18 日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>第１次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし
第２次選抜：令和２年 10 月 15 日（木）から 10 月 23 日（金）までの期間の本学部が指定する１日</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>第１次選抜：令和２年 10 月５日（月）
第２次選抜：令和２年 11 月２日（月）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。
なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。
・高等学校又は高等専門学校における調査書の学習成績概評がＡ段階（全体の学習成績の状況が 4.3 以上）に属し，人物・学力ともに特に優秀であり学校長が責任をもって推薦できる者については，調査書にⒶと標示することを希望します。
また，Ⓐ標示を合否判定の資料としても使用します。</td></tr>
</table>

工学部フレックスコース

総合型選抜Ⅰ（２期）（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>システム創成工学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>５人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>次のすべての資格・要件を満たす者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.3 以上の者で，高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者
(2) 合格した場合，入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td><table><tr><th>区　分</th><th>科　目　等</th></tr><tr><td>第１次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第２次選抜</td><td>面接（口頭試問を含みます。）</td></tr></table>第１次選抜：志望理由書及び自己ＰＲ書に加えて，調査書を総合して選抜します。
第２次選抜：第１次選抜合格者に対して，面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年11月５日（木）から11月10日（火）まで（土・日曜日を除きます。）
受付時間は，９時から16時30分までとします。
※持参・郵送ともに11月10日（火）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>第１次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし
第２次選抜：令和２年12月19日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>第１次選抜：令和２年12月１日（火）
第２次選抜：令和２年12月24日（木）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・工学部試験場　米沢市城南四丁目３－16
・本選抜に出願し，第１次選抜に合格した場合，本学の総合型選抜Ⅲに出願することはできません。
・本学の学校推薦型選抜Ⅰ及び医学部医学科が実施する学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に同時に出願することはできません。
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。
なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。
・高等学校又は高等専門学校における調査書の学習成績概評がＡ段階（全体の学習成績の状況が 4.3 以上）に属し，人物・学力ともに特に優秀であり学校長が責任をもって推薦できる者については，調査書にⒶと標示することを希望します。
また，Ⓐ標示を合否判定の資料としても使用します。</td></tr>
</table>

農学部

総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>食料生命環境学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>５人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>次のすべての資格・要件を満たす者
(1)「広義の農学」に含まれる分野に関して熱意を持って取り組んだ実績を持つ者
（高校での課外活動だけでなく，高校以外の団体での活動や個人の活動も対象とする。具体例としては，農業クラブでの取り組み，科学部等のクラブ活動での取り組み，スーパーサイエンスハイスクール指定校・スーパーグローバルハイスクール指定校・スーパープロフェッショナルハイスクール指定校での取り組み，課題研究各種発表会出場・入賞，大学や研究機関等主催のセミナーやプログラムへの参加等。）
(2) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは令和３年３月卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を修了した者若しくは令和３年３月修了見込みの者
(3) 合格した場合，入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td><table><tr><th>区分</th><th>科目等</th></tr><tr><td>第１次選抜</td><td>レポート及び面接</td></tr><tr><td>第２次選抜</td><td>プレゼンテーション（質疑応答及び口頭試問を含みます。）</td></tr></table>第１次選抜：レポート及び面接の結果に加えて，調査書，志望理由書を総合して選抜します。
第２次選抜：第１次選抜合格者に対して，プレゼンテーション（質疑応答及び口頭試問を含みます。）により選抜します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年９月15日（火）から９月18日（金）まで
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※郵送・持参ともに９月18日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>第１次選抜：令和２年10月３日（土）
第２次選抜：令和２年10月24日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>第１次選抜：令和２年10月９日（金）
第２次選抜：令和２年11月２日（月）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・農学部試験場　鶴岡市若葉町１－23
・本学の総合型選抜Ⅰ・総合型選抜Ⅰ（１期）及び他学部の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。
なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。</td></tr>
</table>

Ⅴ　学校推薦型選抜

人文社会科学部

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

<table>
<tr><td colspan="2">実施学科・コース名</td><td>人文社会科学科　人間文化コース
グローバル・スタディーズコース
総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース</td></tr>
<tr><td colspan="2">募集人員</td><td>人間文化コース　… 10人
グローバル・スタディーズコース　… ８人
総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース　… 30人</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出願資格・出願要件</td><td>人間文化コース</td><td>高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。ただし，学校長が推薦できる人数は，１校につき２人以内とします。
(1) 人間文化コースで扱う学問分野のいずれかに強い関心を持っている者
(2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上である者
(3) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>グローバル・スタディーズコース</td><td>高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。ただし，学校長が推薦できる人数は，１校につき２人以内とします。
(1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者
(2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上である者
(3) 在学中に優れた活動実績がある者
(4) 国際社会，異文化理解，外国語について深い関心がある者
(5) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース</td><td>高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。ただし，学校長が推薦できる人数は，１校につき２人以内とします。
(1) 総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者
(2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上である者
(3) 在学中に優れた活動実績がある者
(4) 社会について深い関心がある者
(5) 個性的で活力がある者
(6) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">選抜方法等</td><td>人間文化コース</td><td>(1) 推薦書，調査書，志望理由書の審査に加え，面接（プレゼンテーションを含みます。）を実施します。
(2) 面接では，人間文化コースで扱う学問分野に関連して自分でテーマを選び，そのテーマについて，考えたり調べたりした具体的な成果を，Ａ４用紙１枚にまとめた説明資料（試験当日持参，面接時に提出）にもとづいて，５分程度話してもらい，主としてそれをもとにした質疑応答を行います。質疑応答では，論理的思考力，勉強意欲と問題意識，発表力，本コースでの修学に必要な基礎的能力等をみます。</td></tr>
<tr><td>グローバル・スタディーズコース</td><td>(1) 推薦書，調査書，志望理由書の審査に加え，面接（プレゼンテーションを含みます。）を実施します。
(2) 面接ではまず，国際社会・異文化理解・外国語（言語そのものの特徴や言語比較等）といったグローバル・スタディーズコースで扱う学問分野の中から自分で選んだテーマについて，考えたり調べたりした具体的な成果を，Ａ４用紙１枚にまとめた説明資料（試験当日持参，面接時に提出）にもとづいて，５分程度日本語で話してもらいます。その後，主としてそれをもとにした質疑応答を行います。
(3) 質疑応答は原則として日本語で行い，論理的思考力，勉学意欲，発表力，本コースでの修学に必要な基礎的能力をみます。</td></tr>
<tr><td>総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース</td><td>推薦書，調査書，志望理由書，読書感想文及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">出願期間</td><td>令和２年 11 月２日（月）から 11 月６日（金）まで（祝日を除きます。）
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※郵送・持参ともに 11 月６日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td colspan="2">選抜期日</td><td>令和２年11月18日（水）・19日（木）（本学部が指定するいずれかの日）</td></tr>
</table>

合　格　発　表　日	令和２年12月１日（火）
そ　の　他	・人文社会科学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12 ・本選抜の人間文化コースに出願し不合格となった者は，学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部の人間文化コースにのみ出願することができます。 ・本選抜のグローバル・スタディーズコースに出願し不合格となった者は，学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部のグローバル・スタディーズコースにのみ出願することができます。 ・本選抜の総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースに出願し不合格となった者は，学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部の総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースにのみ出願することができます。 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。 ・総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，３つを１つの単位として入学試験を行います。

人文社会科学部

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）

<table>
<tr><td colspan="2">実施学科・コース名</td><td>人文社会科学科　人間文化コース
グローバル・スタディーズコース
総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース</td></tr>
<tr><td colspan="2">募集人員</td><td>人間文化コース　… 5人
グローバル・スタディーズコース　… 8人
総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース　… 10人</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出願資格・出願要件</td><td>人間文化コース</td><td>高等学校若しくは中等教育学校を令和２年３月卒業又は令和３年３月卒業見込みの者（注）及び高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。
(1) 人文科学分野の勉学に強い意欲をもつ者で，人物，学力共に優秀な者
(2) 令和３年度大学入学共通テスト（本コースが指定した教科・科目）を受験した者
(3) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度又は令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>グローバル・スタディーズコース</td><td>高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。
(1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者
(2) 国際社会，異文化理解，外国語について深い関心がある者
(3) 令和３年度大学入学共通テスト（本コースが指定した教科・科目）を受験した者
(4) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース</td><td>高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第３学年を令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。
(1) 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者
(2) 令和３年度大学入学共通テスト（本募集単位が指定した教科・科目）を受験した者
(3) 社会について深い関心がある者
(4) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">選抜方法等</td><td>人間文化コース</td><td>大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の結果により，総合的に判定します。
大学入学共通テストの利用教科・科目名
教科：国／地歴／公民／外　科目名：国／世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ／現社，倫，政経，倫・政経（地歴，公民から２）／英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓（外から１）
（３教科４科目又は４教科４科目）
（注）１　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，世界史Ｂ，日本史Ｂ，地理Ｂのうち少なくとも１科目を含むものとします。
２　大学入学共通テストの「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。
３　令和２年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。</td></tr>
<tr><td>グローバル・スタディーズコース</td><td>大学入学共通テストの成績，書類審査（調査書，推薦書，志望理由書）により，総合的に判定します。
大学入学共通テストの利用教科・科目名
教科：国／地歴／公民／数／外　科目名：国／世Ａ，世Ｂ，日Ａ，日Ｂ，地理Ａ，地理Ｂ／現社，倫，政経，倫・政経／数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａ，数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，簿，情報（地歴，公民，数から１）／英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓（外から１）
（３教科３科目）
（注）１　受験教科は「国語」，「地理歴史，公民，数学（１つを選択）」，「外国語」の３教科です。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">選抜方法等</td><td>グローバル・スタディーズコース</td><td>2　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，２科目受験した場合，解答順に，前半に受験した科目を「第１解答科目」，後半に受験した科目を「第２解答科目」とします。
3　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，２科目受験した場合は，第１解答科目の成績を用います。
4　大学入学共通テストの「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
5　「地理歴史，公民，数学」について，高得点の科目の成績を利用します。
6　大学入学共通テストの「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点を 400 点満点に換算します。
7　令和２年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。</td></tr>
<tr><td>総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース</td><td>大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の結果により，総合的に判定します。
<table><tr><td colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</td></tr><tr><td>教科</td><td>科　目　名</td></tr><tr><td>国</td><td>国</td></tr><tr><td>地歴
公民
数</td><td>世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ
現社，倫，政経，倫・政経
数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａ，数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，簿，情報
から１</td></tr><tr><td>外</td><td>英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓　から１</td></tr><tr><td colspan="2">（３教科３科目）</td></tr></table>（注）１　受験教科は「国語」，「地理歴史，公民，数学（１つを選択）」，「外国語」の３教科です。
2　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，２科目受験した場合，解答順に，前半に受験した科目を「第１解答科目」，後半に受験した科目を「第２解答科目」とします。
3　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，２科目受験した場合は，第１解答科目の成績を用います。
4　大学入学共通テストの「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
5　「地理歴史，公民，数学」について，高得点の科目の成績を利用します。
6　大学入学共通テストの「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。
7　令和２年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">出願期間</td><td>令和３年１月 18 日（月）から１月 21 日（木）まで
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※郵送・持参ともに１月 21 日（木）まで（必着）</td></tr>
<tr><td colspan="2">選抜期日</td><td>令和３年２月９日（火）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合格発表日</td><td>令和３年２月16日（火）</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他</td><td>・人文社会科学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12
・学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）の人間文化コースに出願し不合格となった者は，学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部の人間文化コースにのみ出願することができます。
・グローバル・スタディーズコースに出願した者は，書類選抜のみになりますので，選抜期日に来学する必要はありません。
・学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）のグローバル・スタディーズコースに出願し不合格となった者は，学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部のグローバル・スタディーズコースにのみ出願することができます。
・学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）の総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースに出願し不合格となった者は，学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部の総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースにのみ出願することができます。
・本選抜で不合格となった場合に備えて，国公立大学の一般選抜に出願することができます。
・総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，３つを１つの単位として入学試験を行います。</td></tr>
</table>

地域教育文化学部

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

<table>
<tr><td colspan="2">実施学科・コース名</td><td colspan="2">地域教育文化学科　　児童教育コース
文化創生コース</td></tr>
<tr><td colspan="2">募　集　人　員</td><td colspan="2">児童教育コース　…　20 人（出願資格・出願要件①10 人，出願資格・出願要件②10 人）
文化創生コース　…　10 人</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出願資格
・
出願要件</td><td rowspan="2">児童教育コース</td><td>①</td><td>高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。ただし，学校長が推薦できる人数は，１校につき１人とします。
(1) 教職に就くことを強く希望する者
(2) 児童教育コースでの勉学を強く希望する者
(3) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者で，人物及び学力ともに優秀な者
(4) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>②</td><td>高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。ただし，学校長が推薦できる人数は，１校につき２人以内とします。
(1) 教職に就くことを強く希望する者
(2) 児童教育コースでの勉学を強く希望する者
(3) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者で，人物及び学力ともに優秀な者
(4) 数学及び理科について，数学Ⅲ，物理，化学，生物及び地学（理数科にあっては，理数数学Ⅱ，理数物理，理数化学，理数生物及び理数地学）の科目の中から２科目以上を履修した者又は履修見込みの者
(5) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>文化創生コース</td><td colspan="2">高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。ただし，学校長が推薦できる人数は，１校につき３人以内とします。
(1) 文化創生コースでの勉学を強く希望する者
(2) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者で，人物及び学力ともに優秀な者
(3) 地域における心身の健康支援（心理，食，スポーツ）や芸術文化（音楽，美術）の振興に強い関心を持つ者
(4) 合格した場合は，入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">選　抜　方　法　等</td><td colspan="2">推薦書，調査書，志望理由書の他，面接（口頭試問を含みます。）を実施し，総合的に判定します。
なお，児童教育コースの口頭試問は，各要件に則した試問となります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">出　願　期　間</td><td colspan="2">令和２年 11 月２日（月）から 11 月６日（金）まで（祝日を除きます。）
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※郵送・持参ともに 11 月６日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td colspan="2">選　抜　期　日</td><td colspan="2">令和２年11月19日（木）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合　格　発　表　日</td><td colspan="2">令和２年12月１日（火）</td></tr>
<tr><td colspan="2">そ　の　他</td><td colspan="2">・地域教育文化学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。
なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。</td></tr>
</table>

理学部

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>理学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>数学分野受験　…　５人
物理学分野受験　…　５人
化学分野受験　…　５人
生物学分野受験　…　５人
地球科学分野受験　…　５人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>次のすべての資格・要件を満たし，学校長が責任をもって推薦できる者。
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）
(2) 合格した場合，入学することを確約できる者
(3) 出願する選抜区分において，次のすべての要件を満たす者
<table>
<tr><th>選抜区分名</th><th>出願要件</th></tr>
<tr><td>数学分野受験</td><td>(1) 数学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr>
<tr><td>物理学分野受験</td><td>(1) 物理学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者
① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）
② 理科については，物理基礎及び物理（理数科にあっては，理数物理）</td></tr>
<tr><td>化学分野受験</td><td>(1) 化学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者
① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）
② 理科については，化学基礎及び化学（理数科にあっては，理数化学）</td></tr>
<tr><td>生物学分野受験</td><td>(1) 生物学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者
① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）
② 理科については，生物基礎及び生物（理数科にあっては，理数生物）</td></tr>
<tr><td>地球科学分野受験</td><td>(1) 地学・地球科学への強い関心と勉学意欲をもつ者
(2) 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr>
</table>
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>面接（口頭試問を含みます。），調査書，推薦書及び志望理由書により選抜します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年 11 月２日（月）から 11 月６日（金）まで（祝日を除きます。）
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※郵送・持参ともに 11 月６日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和２年11月14日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>令和２年12月１日（火）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・理学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12
・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。
なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。</td></tr>
</table>

医学部医学科の入学定員及び募集人員については,表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員及び募集人員について」をご覧ください。

医学部

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>医学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>25人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者
(1) 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者で，人物・学力共に優秀で，特に医学科での勉学を強く希望する者
(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者
① 数学については，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）
② 理科については，物理，化学及び生物のうち２科目以上（理数科にあっては，理数物理，理数化学及び理数生物から２科目以上）
(3) 令和３年度大学入学共通テスト（本学科で指定した教科・科目）を受験する者
(4) 合格した場合は，医学科に入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。
<table><tr><td colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</td></tr><tr><td>教科</td><td>科目名</td></tr><tr><td>国</td><td>国</td></tr><tr><td>地歴
公民</td><td>世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ
倫・政経 ┐から１</td></tr><tr><td>数</td><td>数Ⅰ・数Ａ
数Ⅱ・数Ｂ</td></tr><tr><td>理</td><td>物，化，生 から２</td></tr><tr><td>外</td><td>英（リスニングを含みます。），独，仏 から１</td></tr><tr><td colspan="2">（５教科７科目）</td></tr></table>（注） １ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，２科目受験した場合，解答順に，前半に受験した科目を「第１解答科目」，後半に受験した科目を「第２解答科目」とします。
２ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，２科目受験した場合は，第１解答科目の成績を用います。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年11月２日（月）から11月６日（金）まで（祝日を除きます。）
受付時間は，９時から16時30分までとします。
※郵送・持参ともに11月６日（金）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和２年11月18日（水）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>令和３年２月16日（火）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・医学部試験場 山形市飯田西二丁目２－２
・本選抜で不合格となった場合に備えて，国公立大学の一般選抜に出願することができます。</td></tr>
</table>

医学部

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）

<table>
<tr><td>実施学科名</td><td>看護学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>20 人</td></tr>
<tr><td>出願資格・出願要件</td><td>高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者（注）で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者
(1) 人物・学力共に優秀で，看護学の勉学を強く希望し，将来，看護の実践・指導に携わることを決意している者
(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者
① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ａ，数学Ｂのうち２科目以上（理数科にあっては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ）
② 理科については，物理基礎，化学基礎，生物基礎のうち２科目以上（理数科にあっては，理数物理，理数化学，理数生物のうち２科目以上）
(3) 令和３年度大学入学共通テスト（本学科で指定した教科・科目）を受験する者
(4) 合格した場合は，看護学科に入学することを確約できる者
（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。
<table><tr><td colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</td></tr><tr><td>教科</td><td>科目名</td></tr><tr><td>国</td><td>国</td></tr><tr><td>地歴
公民</td><td>世Ａ，世Ｂ，日Ａ，日Ｂ，地理Ａ，地理Ｂ
現社，倫，政経，倫・政経　から１</td></tr><tr><td>数</td><td>数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａ　から１
数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ　から１</td></tr><tr><td>理</td><td>以下のパターン①又は②から１
①物基，化基，生基，地学基から２
②物，化，生，地学　から１</td></tr><tr><td>外</td><td>英（リスニングを含みます。），独，仏　から１
（５教科６科目又は５教科７科目）</td></tr></table>（注）１　大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について，２科目受験した場合，解答順に，前半に受験した科目を「第１解答科目」，後半に受験した科目を「第２解答科目」とし，第１解答科目の成績を用います。
２　大学入学共通テストの「理科」について，「基礎を付した科目」２科目及び「基礎を付していない科目」１科目を受験した場合は，高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は２科目の合計）を用います。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和３年１月 18 日（月）から１月 21 日（木）まで
受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。
※郵送・持参ともに１月 21 日（木）まで（必着）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和３年２月６日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>令和３年２月16日（火）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>・医学部試験場　山形市飯田西二丁目２－２
・本選抜で不合格となった場合に備えて，国公立大学の一般選抜に出願することができます。</td></tr>
</table>

工学部昼間コース

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

実施学科・コース名		高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 　応用化学・化学工学コース 　バイオ化学工学コース 情報・エレクトロニクス学科 　情報・知能コース 　電気・電子通信コース 機械システム工学科 建築・デザイン学科
募集人員		高分子・有機材料工学科　… 30人（出願資格・出願要件①27人，②３人） 化学・バイオ工学科 　応用化学・化学工学コース　… ９人（出願資格・出願要件①７人，②２人） 　バイオ化学工学コース　… ９人（出願資格・出願要件①７人，②２人） 情報・エレクトロニクス学科 　情報・知能コース　… 10人（出願資格・出願要件①８人，②２人） 　電気・電子通信コース　… 10人（出願資格・出願要件①７人，②３人） 機械システム工学科　… 24人（出願資格・出願要件①19人，②５人） 建築・デザイン学科　… ４人（出願資格・出願要件①４人）
出願資格・出願要件	①	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和３年３月卒業見込みの者（（注）のア及びイを含みます。）で，次の要件をすべて満たし，学校長が適性を考慮して，責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者で，人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は，入学することを確約できる者 （注）ア　高等専門学校の第３学年を修了した者又は修了見込みの者 　　イ　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者
	②	高等学校若しくは中等教育学校の工業に関する学科若しくは総合学科（工業に関する教科・科目を20単位以上修得のこと。）を卒業した者又は令和３年３月卒業見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が適性を考慮して，責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者で，人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は，入学することを確約できる者
選抜方法等		調査書，推薦書及び工学部が実施する面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出願期間		令和２年 11 月２日（月）から 11 月６日（金）まで（祝日を除きます。） 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 11 月６日（金）まで（必着）
選抜期日		令和２年11月21日（土）
合格発表日		令和２年12月１日（火）
その他		・工学部試験場　米沢市城南四丁目３－16 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。 　なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。

農学部

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

実施学科名	食料生命環境学科
募集人員	40人
出願資格・出願要件	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和３年３月卒業見込みの者（注）並びに高等専門学校の第３学年を修了した者又は令和３年３月修了見込みの者で，次の要件をすべて満たし，学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上に属する者で，人物及び学力ともに優秀で，特に食料生命環境学科での勉学を強く希望する者 (2) 合格した場合は，入学することを確約できる者 （注）次のいずれかに該当するものを含みます。 ア　我が国において，当該外国の学校教育制度において 12 年の課程と同等の課程を有するものとして，文部科学大臣が位置付けた教育施設を修了した者又は修了見込みの者 イ　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和２年度中に修了した者又は修了見込みの者 ウ　国際評価団体の認定を受けた教育施設であって文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者又は修了見込みの者
選抜方法等	推薦書，調査書，志望理由書，小論文及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出願期間	令和２年 11 月２日（月）から 11 月６日（金）まで（祝日を除きます。） 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 11 月６日（金）まで（必着）
選抜期日	令和２年 11 月19日（木）
合格発表日	令和２年 12 月１日（火）
その他	・農学部試験場　鶴岡市若葉町１－23 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。 なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。

Ⅵ　社会人入試

人文社会科学部

実施学科・コース名	人文社会科学科　　総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース
募集人員	若干人
出願資格・出願要件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者，その他これに準ずる者で，次のいずれかに該当し，かつ，令和３年４月１日現在で満 26 歳以上である者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第 150 条（第６号を除く。）の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 （注）学校教育法施行規則第 150 条第７号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は，教育部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。 なお，個別の入学資格審査の詳細については，山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。
選抜方法等	大学入学共通テストを課さずに，面接の結果及び出願書類を総合判定して行います。面接時間は１人 30 分程度です。面接においては社会的関心と視野の広さ等をみます。
出願期間	令和２年 10 月１日（木）から 10 月５日（月）まで（土・日曜日を除きます。） 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 10 月５日（月）まで（必着）
選抜期日	令和２年10月31日（土）
合格発表日	令和２年12月１日（火）
その他	・人文社会科学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12 ・総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，３つを１つの単位として入学試験を行います。

地域教育文化学部

実施学科・コース名	地域教育文化学科　　児童教育コース 文化創生コース
募集人員	児童教育コース　…　若干人 文化創生コース　…　若干人
出願資格・出願要件	令和３年３月 31 日までに満 23 歳に達し，社会人経験を５年以上（（注）１，２）有する者で，次のいずれかに該当する者又は令和３年３月 31 日までにこれに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第 150 条（第６号を除く。）の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（（注）３） （注）１　社会人経験には家事・家業従事の期間を含みます。 ２　就業しながら定時制，通信制の高等学校に在学した期間は，社会人の経験期間に含めます。 ３　学校教育法施行規則第 150 条第７号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は，教育部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。 なお，個別の入学資格審査の詳細については，山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。
選抜方法等	大学入学共通テストを課さずに，志望理由書等の出願書類のほか，次の選抜を実施し，総合的に判定します。 児童教育コース：面接（口頭試問を含みます。） 文化創生コース：面接（口頭試問を含みます。）及び実技検査（美術，音楽から選択）
出願期間	令和２年 11 月２日（月）から 11 月６日（金）まで（祝日を除きます。） 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 11 月６日（金）まで（必着）
選抜期日	令和２年11月18日（水）
合格発表日	令和２年12月１日（火）
その他	地域教育文化学部試験場　山形市小白川町一丁目４－12

工学部フレックスコース

実施学科名	システム創成工学科
募集人員	若干人
出願資格・出願要件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者，その他これに準ずる者で，令和３年３月 31 日までに満 23 歳に達し，社会人の経験を３年以上（（注）１）有する者で，次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第 150 条（第６号を除く。）の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 （注）１　就業しながら定時制，通信制の高等学校に在学した期間は，社会人の経験期間に含めます。 ２　学校教育法施行規則第 150 条第７号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は，教育部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。 なお，個別の入学資格審査の詳細については，山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。 ３　出願資格について，不明な点がある場合は，工学部入試担当（TEL（0238）26-3013）までお問合せください。
選抜方法等	大学入学共通テストを課さずに，調査書，就職状況調書及び工学部が実施する面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に判定します。
出願期間	令和２年 12 月４日（金）から 12 月８日（火）まで（土・日曜日を除きます。） 受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 12 月８日（火）まで（必着）
選抜期日	令和２年 12 月 19 日（土）
合格発表日	令和２年 12 月 24 日（木）
その他	工学部試験場　米沢市城南四丁目３－16

Ⅶ　私費外国人留学生入試

１　募集人員

各学部とも若干人とします。ただし，人文社会科学部人文社会科学科人間文化コース及び理学部理学科は５人，工学部昼間コースは 16 人とします（人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコース及び工学部フレックスコースは募集を行いません。）。

２　出願資格・出願要件

次のすべてに該当し，かつ，「2020 年度（令和２年度）日本留学試験」（11 月実施分）（本学で指定した科目）を受験した者

(1) 日本の国籍を有しない者

※日本の国籍を有しない者であっても，日本の高等学校若しくは中等教育学校（在外教育施設を含む。）を卒業した者又は卒業見込みの者，及び日本の永住許可を得ている者は，一般の入学志願者と同じ扱いになり，この入試には出願できません。

(2) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または取得できる見込みの者

※他の在留資格を有する者は，入学する場合，「留学」の在留資格に変更する必要があります。

(3) 次の①から⑦のいずれかに該当する者

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者若しくは 2021 年（令和３年）３月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（以下，「ＧＣＥＡレベル」という。）資格を有する者
なお，出願に必要なＧＣＥＡレベル資格の科目数や評価は（注１）のとおりです。

⑥ 国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI）の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了した者又は 2021 年（令和３年）３月 31 日までに修了見込みの者

⑦ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2021 年（令和３年）３月 31 日までに 18 歳に達するもの（注２）

(4) 次の学部（学科，コース）については，それぞれの要件を満たしていること。

人文社会科学部

① 日本留学試験の 11 月実施分において，すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。

② 個別学力検査等において，本学部が指定する会場で面接（口頭試問を含みます。）を受けられること。
ただし，人間文化コースにおいてのみ，学内の会場に加えて，東京都内及びモンゴル国ウランバートル市内に学外試験場を設置する予定です。

地域教育文化学部

① 日本留学試験の 11 月実施分において，各コースが指定するすべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。

② 個別学力検査等において，本学部が指定する会場で面接を受けられること。

理学部

① 日本留学試験の 11 月実施分において，すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。

② TOEFL iBT® TEST，改訂版 TOEFL® ペーパー版テスト又は TOEIC® Listening & Reading Test を受験していること。
TOEIC® TEST は，平成 30 年（2018 年）４月以降に受験した成績通知書を提出すること。

医学部

【医学科】

① 日本留学試験の 11 月実施分において，すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験し，「日本語」の得点が 380 点以上，「理科」の得点及び「数学」の得点の合計が 330 点以上であること。

② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し，TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 76 点，TOEIC® Listening & Reading Test 700 点
TOEIC® TEST は，平成 30 年（2018 年）４月以降に受験した成績通知書を提出すること。

③ 個別学力検査等において，本学部が指定する会場で小論文の試験及び面接を受けられること。

【看護学科】

① 日本留学試験の 11 月実施分において，すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験し，「日本語」の得点が 280 点以上，「理科」の得点及び「数学」の得点の合計が 250 点以上であること。

② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し，TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 70 点，TOEIC® Listening & Reading Test 650 点
TOEIC® TEST は，平成 30 年（2018 年）４月以降に受験した成績通知書を提出すること。

③ 個別学力検査等において，本学部が指定する会場で小論文の試験及び面接を受けられること。

工学部昼間コース

① 日本留学試験の 11 月実施分において，すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。

② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し，TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 39 点，TOEIC® Listening & Reading Test 385 点
TOEIC® TEST は，平成 30 年（2018 年）１月以降に受験した成績通知書を提出すること。

農学部

日本留学試験の 11 月実施分において，すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。

（注１）出願資格として必要となるＧＣＥＡレベル資格の科目数及び評価

学部等	科目数	必要な科目・評価等
人文社会科学部	１科目以上	・「英語」「数学」「言語」「社会科学」に関する科目のうち１科目を含むこと ・評価Ｅ以上
地域教育文化学部	１科目以上	・評価Ｅ以上
理学部	１科目以上	・評価Ｅ以上
医学部	３科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし，「理科」は物理，化学，生物の３科目から２科目含むこと） ・評価Ｅ以上
工学部昼間コース （建築・デザイン学科を除く）	３科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと ・評価Ｅ以上
工学部昼間コース 建築・デザイン学科	３科目以上	・評価Ｅ以上
農学部	３科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし，「理科」は物理，化学，生物，地学の４科目から２科目含むこと） ・評価Ｅ以上

（注２）「個別の入学資格審査」により本学の入学資格の認定を受けようとする者は，教育部入試課（TEL（023)628-4141）に連絡してください。

なお，個別の入学資格審査の詳細については，山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

（注３）TOEIC，TOEFL 及び TOEFL iBT はエデュケーショナル・テスティング・サービス（ETS）の登録商標です。

（注４）TOEFL® TEST の成績通知書は，試験日から２年間有効です。

日本留学試験指定科目等

（注）「2020 年度（令和２年度）日本留学試験」（11 月実施分）の成績を選抜に用います。

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2">学部（学科，コース）名</th><th>日本留学試験</th><th rowspan="2">出題言語の指定</th></tr>
<tr><th>利用科目〈日本語の利用得点範囲〉</th></tr>
<tr><td rowspan="2">人文社会科学部</td><td rowspan="2">人文社会科学科</td><td>人間文化コース</td><td rowspan="2">①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②総合科目，③数学（コース１）</td><td rowspan="2">日本語</td></tr>
<tr><td>総合法律/
地域公共政策/
経済・マネジメントコース</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地域教育文化学部</td><td rowspan="2">地域教育文化学科</td><td>児童教育コース</td><td>〔①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②総合科目，③数学（コース１又はコース２）〕
又は
〔①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース２）〕</td><td rowspan="2">日本語</td></tr>
<tr><td>文化創生コース</td><td>〔①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②総合科目，③数学（コース１）〕
又は
〔①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース２）〕</td></tr>
<tr><td>理学部</td><td colspan="2">理学科</td><td>①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース２）</td><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">医学部</td><td colspan="2">医学科</td><td>①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース２）</td><td rowspan="2">日本語</td></tr>
<tr><td colspan="2">看護学科</td><td>①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース１又はコース２）</td></tr>
<tr><td rowspan="7">工学部
昼間
コース</td><td colspan="2">高分子・有機材料工学科</td><td rowspan="7">①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース２）</td><td rowspan="7">なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">化学・バイオ工学科</td><td>応用化学・化学工学コース</td></tr>
<tr><td>バイオ化学工学コース</td></tr>
<tr><td rowspan="2">情報・エレクトロニクス学科</td><td>情報・知能コース</td></tr>
<tr><td>電気・電子通信コース</td></tr>
<tr><td colspan="2">機械システム工学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">建築・デザイン学科</td></tr>
<tr><td>農学部</td><td colspan="2">食料生命環境学科</td><td>①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理，化学，生物から２），③数学（コース２）</td><td>なし</td></tr>
</table>

３　出願受付期間

人文社会科学部，理学部，農学部

2021 年（令和３年）１月４日（月）から 2021 年（令和３年）１月７日（木）まで

受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。

※郵送・持参ともに 2021 年（令和３年）１月７日（木）まで（必着）

地域教育文化学部，医学部

2021 年（令和３年）１月 18 日（月）から 2021 年（令和３年）１月 21 日（木）まで

受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。

※郵送・持参ともに 2021 年（令和３年）１月 21 日（木）まで（必着）

工学部昼間コース

2020 年（令和２年）12 月１日（火）から 2020 年（令和２年）12 月４日（金）まで

受付時間は，９時から 16 時 30 分までとします。

※郵送・持参ともに 2020 年（令和２年）12 月４日（金）まで（必着）

4　出願書類

○山形大学私費外国人留学生入試入学願書
○最終出身学校の卒業（見込み）証明書及び成績証明書
○日本留学試験受験票の写し（人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，工学部昼間コース，農学部）
○日本留学試験成績通知書の写し（医学部）
　TOEFL 又は TOEIC の成績通知書の写し（理学部，医学部，工学部昼間コース）
○住民票の写し，パスポートの写し，本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書
○志望理由書（日本語）（人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，工学部昼間コース，農学部）

5　選抜方法等

入学者の選抜は，「2020 年度（令和２年度）日本留学試験」（11 月実施分）の成績，本学の個別学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

(1) 大学入学共通テストについては，各学部とも課しません。

(2) 個別学力検査等

① 一般選抜志願者の個別学力検査等とは別の試験を課す学部
　人文社会科学部，地域教育文化学部，医学部

② 個別学力検査等を課さない学部
　理学部，工学部昼間コース，農学部

(3) 個別学力検査等実施教科・科目等及び実施日

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2">学部（学科，コース）名</th><th colspan="2">個別学力検査等</th></tr>
<tr><th>実施教科・科目等</th><th>実施日</th></tr>
<tr><td>人文社会科学部</td><td>人文社会科学科</td><td>人間文化コース
総合法律/
地域公共政策/
経済・マネジメントコース</td><td>面接（口頭試問を含みます。）</td><td>2021 年(令和３年)
１月 23 日(土)</td></tr>
<tr><td>地域教育文化学部</td><td>地域教育文化学科</td><td>児童教育コース
文化創生コース</td><td>面接</td><td>2021 年(令和３年)
２月 25 日(木)</td></tr>
<tr><td>理学部</td><td colspan="2">理学科</td><td>個別学力検査等は課しません。</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">医学部</td><td colspan="2">医学科</td><td rowspan="2">小論文及び面接</td><td rowspan="2">2021 年(令和３年)
２月 26 日(金)</td></tr>
<tr><td colspan="2">看護学科</td></tr>
<tr><td rowspan="8">工学部昼間コース</td><td colspan="2">高分子・有機材料工学科</td><td rowspan="8">個別学力検査等は課しません。</td><td rowspan="8"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">化学・バイオ工学科</td><td>応用化学・化学工学コース</td></tr>
<tr><td>バイオ化学工学コース</td></tr>
<tr><td rowspan="2">情報・エレクトロニクス学科</td><td>情報・知能コース</td></tr>
<tr><td>電気・電子通信コース</td></tr>
<tr><td colspan="2">機械システム工学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">建築・デザイン学科</td></tr>
<tr><td>農学部</td><td colspan="2">食料生命環境学科</td><td>個別学力検査等は課しません。</td><td></td></tr>
</table>

（注１）　詳細については，９月下旬に公表予定の「私費外国人留学生入試募集要項」を参照してください。

（注２）　人文社会科学部人文社会科学科人間文化コースにおいて，対面による試験実施が難しい場合には，インターネットを用いたテレビ会議方式で試験を行うことがあります。

　総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，３つを１つの単位として入学試験を行います。

6　合格者の発表

人文社会科学部，農学部
　2021 年（令和３年）２月　２日（火）11 時
地域教育文化学部，医学部
　2021 年（令和３年）３月　７日（日）11 時
理学部
　2021 年（令和３年）２月 12 日（金）11 時
工学部昼間コース
　2021 年（令和３年）１月 15 日（金）11 時

Ⅶ Entrance Examination for Privately Financed International Students

1 Number of Students Accepted

Faculties accept a few privately financed international students each. However, the Human Sciences and Culture Studies course in the Department of Humanities and Social Sciences, Faculty of Humanities and Social Sciences, and Department of Science, Faculty of Science accepts only five privately financed international students and the Faculty of Engineering, daytime courses, accepts only 16 (the Global Studies course in the Faculty of Humanities and Social Science, and the Faculty of Engineering evening course, do not take privately financed international students).

2 Qualifications Required for Applicants

Applicants must have taken the FY2020 Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) (held in November) (subjects specified by Yamagata University), and for whom all of the following are applicable.

(1) Applicants who do not hold Japanese nationality

※Applicants who do not hold Japanese nationality, but who have graduated or are expected to graduate from a senior high school or secondary school in Japan (including education facilities overseas), and who hold permission for permanent residency in Japan, are treated as general applicants for admission to the University, and will not be permitted to sit for the examinations for privately financed international students.

(2) Applicants must have acquired, or be expected to acquire, a status of residence defined as 'student' under the Immigration Control and Refugee Recognition Act.

※Those applicants who obtain another status of residence will be required to change it to 'student' in order to enroll at Yamagata University.

(3) Applicants must satisfy at least one of the following:

(i) Have completed, or are expected to complete by 31 March 2021, 12 years of schooling overseas, or be deemed to have completed such education as designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology

(ii) Have acquired an International Baccalaureate qualification awarded by the International Baccalaureate Organization, which is a foundation based on the Swiss Civil Code.

(iii) Have acquired an Abitur qualification recognized as a university entrance qualification in each province of the Federal Republic of Germany.

(iv) Have acquired a Baccalaureate qualification (France) recognized as a university entrance qualification in each province of the French Republic.

(v) Have acquired General Certificate of Education Advanced Levels (GCE A-Levels), which are recognized as qualifications for university admission in the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland.
The number of GCE A-Level subjects and grades necessary for admission are as shown in Note 1.

(vi) Have completed, or are expected to complete by 31 March 2021, 12 years of education at an international school that has been accredited by an international accrediting organization (WASC, CIS, ACSI)

(vii) Recognized as having academic ability equivalent to or higher than that of a senior high school graduate, based on an individual entrance eligibility screening by Yamagata University, and who will be 18 years of age by 31 March 2021 (Note 2).

(4) Applicants to the following faculties (departments, courses) must fulfill the respective supplementary requirements as follows.

Faculty of Humanities and Social Sciences

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November.
- Applicants who wish to qualify for admission through the individual entrance eligibility screening must be able to attend an interview (including oral examination) at a venue specified by the Faculty of Humanities and Social Sciences.
  However, only for the Human Sciences and Culture Studies course, an off-campus examination venue is scheduled to be set up in Tokyo and Ulaanbaatar City, Mongolia, in addition to the venue on campus.

Faculty of Education, Art and Science:

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the respective courses <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November.
- Applicants who wish to qualify for admission through the individual entrance eligibility screening must be able to attend an interview at a venue specified by the Faculty of Education, Art and Science.

Faculty of Science

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November.
- Applicants must have taken the TOEFL iBT® test, the revised TOEFL® paper-based test, or the TOEIC® Listening & Reading Test. Applicants who have taken the TOEIC® test are required to submit the results slip for a test taken after April 2018.

Faculty of Medicine

【Department of Medicine】

・Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November. The score obtained for the Japanese test must be 380 or higher, and the total score obtained for Science and Mathematics must be 330 or higher.

・Applicants must have taken the TOEFL® test or TOEIC® test, and obtained the following scores or higher in the respective tests.
TOEFL iBT® test: 76, TOEIC® Listening & Reading Test: 700
Applicants who have taken the TOEIC® test are required to submit the results slip for a test taken after April 2018.

・Applicants who wish to qualify for admission through the individual entrance eligibility screening must be able to sit for a short essay examination and attend an interview at a venue specified by the Faculty of Medicine.

【Department of Nursing】

・Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November. The score obtained for the Japanese test must be 280 or higher, and the total score obtained for Science and Mathematics must be 250 or higher.

・Applicants must have taken a TOEFL® test or TOEIC® test, and obtained the following scores or higher in the respective tests.
TOEFL iBT® test: 70, TOEIC® Listening & Reading Test: 650
Applicants who have taken the TOEIC® test are required to submit the results slip for a test taken after April 2018.

・Applicants who wish to qualify for admission through the individual entrance eligibility screening must be able to sit for a short essay examination and attend an interview at a venue specified by the Faculty of Medicine.

Faculty of Engineering, daytime courses

・Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November.

・Applicants must have taken a TOEFL® test or TOEIC® test, and obtained the following scores or higher in the respective tests.
TOEFL iBT® test: 39, TOEIC® Listening & Reading Test: 385
Applicants who have taken the TOEIC® test are required to submit the results slip for a test taken after January 2018.

Faculty of Agriculture

・Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in November.

(Note 1) Number of GCE A-Level subjects and grades necessary for admission

Faculty	Number of subjects	Necessary subject, grade, etc.
Humanities and Social Sciences	At least 1	・Must include an English, mathematics, language, or social sciences subject ・Grade E or better
Education, Art and Science	At least 1	・Grade E or better
Science	At least 1	・Grade E or better
Medicine	At least 3	・Must include mathematics and science subjects (the science subjects must include two of either physics, chemistry or biology) ・Grade E or better
Engineering, daytime courses (excluding Architecture, Design and Building Science)	At least 3	・Must include mathematics and science subjects ・Grade E or better
Engineering, Architecture, Design and Building Science	At least 3	・Grade E or better
Agriculture	At least 3	・Must include mathematics and science subjects (the science subjects must include two of either physics, chemistry, biology or geology) ・Grade E or better

(Note 2) If you wish to qualify for admission to Yamagata University through an individual entrance eligibility screening, please contact Academic Affairs Department Admission Division (Tel: +81-23-628-4141).
Details of the individual entrance eligibility screening will be posted on the "Admissions" section of the Yamagata University website.
(Note 3) TOEIC, TOEFL, and TOEFL iBT are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS).
(Note 4) The results for the TOEFL® test is effective for two years from the date of the test.

EJU Subjects Specified by the Respective Faculties, Departments, and Courses

Note: The results of the FY2020 EJU (held in November) will be used for the selection.

Faculty (Department, Course)			Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) Specified Subjects 〈range of scores for the use of Japanese〉	Specified test language
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies Law/ Public Policy/ Economics and Business Management	(1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Japan and the World (3) Mathematics (Course 1)	Japanese
Education, Art and Science	Education, Art and Science	Primary Education	(1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Japan and the World (3) Mathematics (Course 1 or Course 2) *or* (1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	Japanese
		Cultural Innovation	(1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Japan and the World (3) Mathematics (Course 1) *or* (1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	
Science	Science		(1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension"> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	None
Medicine	Medicine		(1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	Japanese
	Nursing		(1) Japanese as a foreign language <"Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension" and "Writing"> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 1 or Course 2)	

<table>
<tr><td rowspan="6">Engineering, daytime courses</td><td colspan="2">Polymeric and Organic Materials Engineering</td><td rowspan="6">(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”>
(2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology)
(3) Mathematics (Course 2)</td><td rowspan="6">None</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering</td><td>Applied Chemistry and Chemical Engineering</td></tr>
<tr><td>Biochemical Engineering</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Informatics and Electronics</td><td>Informatics</td></tr>
<tr><td>Electronics</td></tr>
<tr><td colspan="2">Mechanical Systems Engineering</td></tr>
<tr><td colspan="2">Architecture, Design and Building Science</td></tr>
<tr><td>Agriculture</td><td colspan="2">Food, Life and Environmental Sciences</td><td>(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”>
(2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology)
(3) Mathematics (Course 2)</td><td>None</td></tr>
</table>

3 Application Period

Faculty of Humanities and Social Sciences, Faculty of Science, Faculty of Agriculture

From Monday, 4 January 2021 to Thursday, 7 January 2021

For submission in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.

*Applications must reach the University by Thursday, 7 January 2021 for submissions by post or in person.

Faculty of Education, Art and Science, Faculty of Medicine

From Monday, 18 January 2021 to Thursday, 21 January 2021

For submission in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.

*Applications must reach the University by Thursday, 21 January 2021 for submissions by post or in person.

Faculty of Engineering, daytime courses

From Tuesday, 1 December 2020 to Friday, 4 December 2020

For submission in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.

*Applications must reach the University by Friday, 4 December 2020 for submissions by post or in person.

4 Documents to be Submitted for Application

○ *Entrance Examination for Privately Financed International Students* application form

○ Graduation certificate and academic transcript from the school most recently attended by the applicant

○ Photocopy of the EJU examination voucher (Faculty of Humanities and Social Sciences, Faculty of Education, Art and Science, F aculty of Science, Faculty of Engineering (daytime courses), and Faculty of Agriculture)

○ Photocopy of TOEFL or TOEIC result report (Faculty of Science, Faculty of Medicine, and Faculty of Engineering (daytime courses)

○ Photocopy of the EJU Score Report (Faculty of Medicine)

○ A copy of one of the following: (a) your Japanese certificate of residence (*jūminhyō)*; (b) your passport; (c) abstract of family register or proof of citizenship in your home country.

○ Statement explaining motivation for application (Japanese) (Faculty of Humanities and Social Sciences, Faculty of Education, Art and Science, Faculty of Science, Faculty of Engineering (daytime courses), and Faculty of Agriculture)

5 Screening method

The selection of successful applicants is based on an overall assessment of the results of the FY2020 EJU (held in November), the results of the Individual Academic Test conducted by Yamagata University, and the screening of the application documents.

(1) No faculty requires Common Test for University Admissions result.

(2) Individual Academic Test and other:

(i) Faculties that holds tests other than the Individual Academic Test for applicants for general entrance examinations:
Humanities and Social Sciences; Education, Art and Science; Medicine

(ii) Faculties that do not conduct Individual Academic Test:
Science; Engineering, daytime courses; Agriculture

(3) IAT subjects and test dates

<table>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">Faculty (Department, Course)</td><td colspan="2">Individual Academic Test (IAT)</td></tr>
<tr><td>Subject</td><td>Date</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Humanities and Social Sciences</td><td rowspan="3">Humanities and Social Sciences</td><td>Human Sciences and Culture Studies</td><td rowspan="3">Interview (including oral examination)</td><td rowspan="3">23 January 2021 (Saturday)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Law/ Public Policy/ Economics and Business Management</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Education, Art and Science</td><td rowspan="2">Education, Art and Science</td><td>Primary Education</td><td rowspan="2">Interview</td><td rowspan="2">25 February 2021 (Thursday)</td></tr>
<tr><td>Cultural Innovation</td></tr>
<tr><td>Science</td><td colspan="2">Science</td><td>Applicants are not required to take the IAT</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">Medicine</td><td colspan="2">Medicine</td><td rowspan="2">Essay and interview</td><td rowspan="2">26 February 2021 (Friday)</td></tr>
<tr><td colspan="2">Nursing</td></tr>
<tr><td rowspan="6">Engineering, daytime courses</td><td colspan="2">Polymeric and Organic Materials Engineering</td><td rowspan="6">Applicants are not required to take the IAT</td><td rowspan="6"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering</td><td>Applied Chemistry and Chemical Engineering</td></tr>
<tr><td>Biochemical Engineering</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Informatics and Electronics</td><td>Informatics</td></tr>
<tr><td>Electronics</td></tr>
<tr><td colspan="2">Mechanical Systems Engineering</td></tr>
<tr><td colspan="2">Architecture, Design and Building Science</td></tr>
<tr><td>Agriculture</td><td colspan="2">Food, Life and Environmental Sciences</td><td>Applicants are not required to take the IAT</td><td></td></tr>
</table>

Note1: For details, please refer to the *Application Guidelines for Privately Financed International Students* to be published at the end of September.

Note2: If it is difficult to conduct a face-to-face examination for the Human Sciences and Culture Studies course, Department of Humanities and Social Sciences, Faculty of Humanities and Social Sciences, the examination may be conducted through a videoconferencing session via the Internet.

The Law / Public Policy / Economics and Business Management courses constitute one unit, with one combined entrance examination.

6 Announcement of Examination Results

Faculty of Humanities and Social Sciences, Faculty of Agriculture
Tuesday, 2 February 2021, from 11:00 a.m.

Faculty of Education, Art and Science, Faculty of Medicine
Sunday, 7 March 2021, from 11:00 a.m.

Faculty of Science
Friday, 12 February 2021, from 11:00 a.m.

Faculty of Engineering, daytime courses
Friday, 15 January 2021, from 11:00 a.m.

Ⅷ　各種募集要項等の請求方法

本要項は令和２年度に実施する学部入試の概要を記載したものです。各選抜に出願する場合は，選抜ごとの学生募集要項を必ず入手してください。

一般選抜学生募集要項，社会人入試学生募集要項及び私費外国人留学生入試募集要項は冊子では配付しないため，公表日以降に本学ホームページからダウンロードしてください。一般選抜はインターネット出願のみの受付です。

１　公表時期

資　　料　　名	公　表　時　期
一般選抜学生募集要項（ホームページ公開のみ）	令和２年11月上旬公表予定
総合型選抜学生募集要項（人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，工学部，農学部）	令和２年７月下旬公表予定
学校推薦型選抜学生募集要項	令和２年９月上旬公表予定
社会人入試学生募集要項 （人文社会科学部，地域教育文化学部，工学部フレックスコース）（ホームページ公開のみ）	令和２年９月上旬公表予定
私費外国人留学生入試募集要項（ホームページ公開のみ）	令和２年９月下旬公表予定

２　請求方法

各種募集要項等については，山形大学のホームページ等から請求することができます。

なお，テレメールから請求される場合は，テレメールが定める個人情報の取扱いについてご確認くださいますようお願いします。

(1) 山形大学ホームページからの請求方法（一般選抜学生募集要項，社会人入試学生募集要項及び私費外国人留学生入試募集要項を除きます。）

本学ホームページ（https://www. yamagata-u. ac. jp）「入試案内」又は「受験生の方」の「資料請求」から，直接テレメールによる請求ができます。

(2) テレメールによる請求方法（一般選抜学生募集要項，社会人入試学生募集要項及び私費外国人留学生入試募集要項を除きます。）

① インターネット又は自動音声応答電話で請求する場合

テレメール

インターネット	自動音声応答電話	
https://telemail.jp	ＩＰ電話 ※	050-8601-0101 （24 時間受付）
資料請求用ＱＲコード ▶		

※ＩＰ電話：一般電話回線からの通話料金は，日本全国どこからでも３分毎に約 12 円です。

② 資料請求番号（６桁）をプッシュ又は入力してください。

資　　料　　名	資料請求番号	料金(送料含む)	発送開始時期（予定）
入学者選抜要項（入試概要）	581022	料金（送料含）は資料等の重量により異なりますので，請求画面上で各々ご確認願います。	令和２年８月下旬
入学者選抜要項（入試概要）＋大学案内	561002		令和２年８月下旬
総合型選抜学生募集要項（願書含む）	623032 ※		令和２年８月下旬
学校推薦型選抜学生募集要項（願書含む）	581012 ※		令和２年９月中旬
学校推薦型選抜学生募集要項（願書含む）＋大学案内	541012 ※		令和２年９月中旬
大学案内	561022		令和２年７月上旬
人文社会科学部案内	561032		令和２年８月中旬
地域教育文化学部案内	561042		令和２年８月中旬
理学部案内	581032		令和２年８月下旬
医学部医学科案内	581042		令和２年８月下旬
医学部看護学科案内	541042		令和２年８月下旬
工学部案内	561092		令和２年８月下旬
農学部案内	581092		令和２年８月下旬

③　ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください。

④　資料は通常，発送日からおおむね３～５日でお届けできます。（日曜・祝日の配達はありません。）

・発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり，発送開始日に一斉に発送されます。

・17 時 30 分までの受付は当日発送，17 時 30 分以降の受付は翌日発送となります。なお，お届け先地域や郵便事情によっては，お届けに１週間程度要する場合があります。

・随時発送の資料が１週間以上（予約受付の資料は発送開始日から１週間以上）経っても届かない場合は，テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。

・資料請求番号の後ろに※印のある資料については，通常発送料金に追加料金 200 円で「１～２日後に届く発送サービス」をご利用になれます（予約受付期間中及び自動音声応答電話による請求を除く。）。本サービスをご利用の場合は，発送日のおおむね１～２日後にお届けできます（日曜・祝日も配達を行います。）。
ただし，お届け先地域や郵便事情によっては３日以上かかる場合があります。

・料金のお支払方法は「コンビニ支払い」「ＬＩＮＥ　Ｐａｙ　請求書支払い」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。資料到着後２週間以内に表示料金をお支払いください。なお，支払い時に手数料としてケータイ払いとクレジットカード払いは 50 円，コンビニ支払いとＬＩＮＥ　Ｐａｙ　請求書支払いは 88 円が別途必要です。ゆうちょ銀行・郵便局での通常払込み（ＡＴＭ・窓口）もご利用になれます。

・料金（送料含む）は資料の重量変更により変更になる場合がありますので，予めご了承ください。

・自動音声応答電話によるご請求の場合，住所・氏名の登録時は，ゆっくりはっきりとお話しください。登録された音声が不鮮明な場合は資料をお届けできない場合があります。

・請求時期によっては資料がなくなり，早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

（1）（2）の請求方法についてのお問合せは
テレメールカスタマーセンター　050-8601-0102（9：30～18：00）まで

(3) 大学窓口で直接受け取る場合
各学部担当部署（裏表紙参照）の窓口で受け取ることができます。
ただし，土・日曜日，祝日，８月 13 日～８月 17 日，10 月 15 日及び 12 月 28 日～１月３日を除きます。
なお，配付時間は，９時から 17 時までとします。

(4) ホームページからダウンロードする方法（以下に記載の募集要項のみ）

・一般選抜学生募集要項

・社会人入試学生募集要項

・私費外国人留学生入試募集要項

本学のホームページ（https://www. yamagata-u. ac. jp）「入試案内」又は「受験生の方」から，公表日以降ダウンロードしてください。

〔 入 試 情 報 〕

■山形大学ホームページ　「入試案内」又は「受験生の方」
https://www.yamagata-u.ac.jp

◎お問合せ先

内　　容	担 当 部 署	住　　所	電 話 番 号
入試全般に関すること	教 育 部 入 試 課	〒990-8560 山形市小白川町一丁目４－12	(023)628-4141
人文社会科学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 人 文 社 会 科 学 部 担 当		(023)628-4207
地域教育文化学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 地 域 教 育 文 化 学 部 担 当		(023)628-4310
理学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 理　学　部　担　当		(023)628-4710
医学部に関すること	医 学 部 入 試 担 当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目２－２	(023)628-5049
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目３－16	(0238)26-3013
農学部に関すること	農 学 部 入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町１－23	(0235)28-2808

注）お問合せは，８:30～17:00（土・日曜日，祝日，８月 13 日～８月 17 日，10 月 15 日及び 12 月 28 日～１月３日を除く。）の時間帯でお願いします。

発 行 年 月：令和２年７月
作　　成：山形大学教育部入試課
〒990-8560　山形市小白川町一丁目４－12
TEL （023）628-4141

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。